

Faketa Public Relations No.56

久

久住高原 スカイパークあざみ台展望所

広報
たけた

2009

11



みんな安心



竹田市立こども診療所

11月2日オープン

望の「竹田市立こども診療所」が旧大分県竹田保健所にオープンします。



子どもたちの未来のために

竹田市の小児医療については、2004年4月以降、竹田医師会病院に大分大学医学部から常勤小児科医の派遣を受けていましたが、今年6月に休診。8月から毎月1回、熊本大学医学部から医師の派遣を受けて小児科を再開していました。

しかしながら、「常勤の小児科医がない」という不安の声が市民からあがり、市では小児医療の整備を重要課題として捉え、このたび、大分大学医学部、大分県、竹田市医師会等関係各位のご協力をいただき、「竹田市立こども診療所」を開設することになりました。

【診療体制】医師1名、看護師2名、事務職員1名

【診療時間】土・火曜日 9時～正午（受付…11時半まで）
その他の平日 9時～正午（受付…11時半まで） 13時30分～18時（受付…13時～17時半まで）

【診療所の業務】診療、健康診断、健康相談、予防接種（予約が必要）等

【休診日】日・祝日、12月29日から翌年の1月3日まで
*市が行う健診等の結果発達等に気になる場合は、大分大学

【こども診療所特別会計予算（平成21年度：10～3月分）】

【歳入】

款	金額(千円)	説明
診療収入等	14,833	保険診療収入等(21.11月～22.2月)
繰入金	5,475	繋ぎ資金として一般会計から
諸収入	2	
計	20,310	

【歳出】

目・節	金額(千円)	説明
1 一般管理費		
報酬・共済費	11,694	医師、看護師報酬等
旅費	272	費用弁償
需用費	1,096	燃料費、光熱水費等
委託料	2,092	医療事務委託料等
その他	799	保険料、借上料等
2 医業費	3,857	医薬材料費、機器借上料等
3 予備費	500	
計	20,310	

【診療所開設予算：一般会計補正予算（第5号）】

目	区分	金額(千円)	説明
保健衛生総務費	需用費	1,133	消耗品費、修繕費
	委託料等	878	看板作成委託料等
	工事請負費	2,768	工事請負費
	備品購入費	6,175	診療所備品購入費
	繰出金	5,474	診療収入が1月遅れで支払われるため、繋ぎ資金として繰出すもの
計		16,428	

*うち 9,320 千円は地域活性化・経済危機対策臨時交付金を充当



こども診療所医師
高野 智幸 先生

小児科専門医 医学博士（福岡市出身）
平成 5年3月 大分医科大学卒業
平成 10年6月 大分医科大学大学院卒業
【職歴】大分大学医学部附属病院、大分県厚生連鶴見病院、アルメイダ病院、大分こども病院など

竹田の印象は…
人はあたたかい方が多いですね。温泉が大好きで、近場が多いのでうれしい。また、水もすごくおいしい。自然に恵まれた場所だと思います。
竹田市民へのメッセージ
小児科がない市は全国でふたつしかありませんでした。その中のひとつが竹田市でした。今回、竹田市内唯一の小児科診療所となるので、ひとりでどれだけできるかわかりませんが、地域医療の担い手として一生懸命頑張っていきたいと思います。何かあれば、いつでも来てください。

こども診療所看護師 阿南 初代 さん

看護師（竹田市荻町在住）
昭和 54年 名古屋市中央看護専門学校卒業
【職歴】公立おがた総合病院等で長年、小児科に勤務
こども診療所オープンに向けてひとこと…

子どもたちのために少しでもお役に立てたら、と思います。また、今後も地域に貢献できるようにがんばりたいです。



幸 昌美さん（竹田・下矢倉団地）陽向くん・来未ちゃん

「ぜん息のこどもを緒方の病院に連れていく時、災害で道が通行止め。やむを得ず、慣れない道を迂回しなくてはならず、大変な思いをしました。近くにできるので、すごくうれしいです。」



地域のこえ



「市内にできれば便利になると思います。幸い今のところ、子どもに大きな病気はなかったのですが、万が一の時どうしようと、ずっと不安に思っていました。来年2月に2人目の子どもが生まれますが、これで安心ですね。」



佐藤まみ子さん（荻・政所）拓実くん

この診療所は、県の施設を借り、また高価な医療機器はリースで対応する等、財政負担を最小限におさえたものとなっております。ここを拠点に、竹田市における小児医療・小児保健の充実と子育て支援について一層の推進を図ります。皆様のご理解、そしてご利用をよろしくお願いいたします。

また、大分大学の野口医学部長、泉教授、小児科学教室の先生方のご支援に感謝申し上げます。新しい診療所が竹田市の子育ての親御さんの安心の拠点となるように、子どもたちの健全やかな成長を心からお祈りします。」



↑植栽作業中のしゃぼんだまの会のみなさん

きれいな花で診療所オープンを

子育てボランティア「しゃぼんだまの会」（工藤俊子会長・17名）が10月20日、竹田市立こども診療所の施設回りに、環境整備として、パンジーやキンギョソウなどを植えました。2日のオープンをきれいな花で迎えることができます。ありがとうございます。



竹田市立こども診療所

【場所】竹田市大字飛田川 1690 番地 2
（山手自治会：旧竹田保健所）

【電話番号】63-3838

【FAX 番号】63-0670



医学部小児科の泉達郎教授による精密健診を受けることができます。また、毎月第4木曜日の午後は「アレルギー外来」として、是松聖悟教授による診療を行います。

大分県医務課の永松悟課長からメッセージをいただきました。

「竹田市立こども診療所の開設おめでとうございます。首藤市長をはじめ、行政並びに議会関係者のご尽力に敬意を表します。」

楽聖の魂が今、よみがえる。

野町知弘さん（高知県立高知丸の内高校3年）が第1位に



10月17日、第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールには全国から27校29名が出演し、瀧廉太郎の課題曲（4曲から選択）と自由曲の各1曲を歌いました。

予選の結果、10名が本選に進出しました。翌18日の午前11時、本選開始。予選通過の10名による最後の熱唱が行われました。その結果、今年は野町知弘さん（高知県立高知丸の内高校3年）が見事第1位に輝きました。

野町さんには瀧廉太郎賞として、ウィーン短期留学助成金が贈られます。

第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール結果（敬称略）

- 【第1位】野町 知弘（高知県立高知丸の内高等学校3年・高知県）
- 【第2位】野々村彩乃（広島音楽高等学校3年・広島県）
- 【第3位】伊藤 友祐（滝川学園滝川第三高等学校3年・兵庫県）
- 【優秀賞】岡本 優香（奈良県立高取国際高等学校3年・奈良県）
- 古川 美咲（佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校3年・佐賀県）
- 田代 華菜（和歌山県立田辺高等学校1年・和歌山県）
- 【優良賞】前澤 歌穂（石川県立金沢辰巳丘高等学校3年・石川県）
- 江角 梨衣（水谷学園出雲北陵高等学校3年・島根県）
- 渡辺 紗綾（常盤木学園高等学校3年・仙台市〔音楽姉妹都市代表〕）
- 山田 華（神奈川県立横浜平沼高等学校3年・神奈川県）

入賞おめでとうございます。みなさんの今後の活躍に期待します。

「いつもどおりの自分の歌い方ができたら、自ずと結果はついてくると信じていました。ウィーン留学では、発声法や発音など学びたいことがいっぱい。ひとまわりもふたまわりも大きくなれるように、いい意味でのカルチャーショックを受けて帰ってきたい。将来の夢は、3大テノールのひとりになることです!!」
野町 知弘

日本人の誇りを絶対に忘れないで

10月16日、「第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」に出演する各都道府県代表の高校生29名が、日本一を目指すためこの山間のまちに集いました。

翌日、出場者たちは早朝からひとりあたり5分間のステージ練習を行います。そして、午後1時、予選開始。29名が歌い終わる頃には午後5時を過ぎていました。予選の審査が終わり、10名の本選出場者が決定。近年になく実力が伯仲しており、優勝の予測がつきません。当コンクールの場合、予選での成績は本選に関係が無く、当日の実力次第なのです。

ロビーには予選落ちのショックでうずくまっていた生徒の姿…。毎年光景ですが、このコンクールにすべてを賭けてきた高校生の長き戦いが終わった瞬間でもありました。

18日の午前11時、本選開始。10名の出場者たちは、最後のステージに挑みました。そして、第63回大会を制したのは、高知県立高知丸の内高等学校3年生の野町知弘さんでした。彼は、昨年の「優良賞」からさらに実力をつけて、その才能を見事に開花させました。

会場にはこの日のために駆けつけていただいた瀧廉太郎先生の妹スミさんの孫、浅野喜代子さんもこの若き音楽家の誕生を見届けてくれました。

今大会も新たなドラマ、感動を刻みながら、すばらしい歴史を重ねることができました。日本はどこに、日本の未来は、どこに向かうのか。いま私たちは大きな混迷の中に生きていると言っても、過言ではありません。

しかしながら、この2日間、ここ竹田市文化会館で刻まれた感動は、未来に大きな希望を差

いつでも実力が出せるように、ひたすら歌い続けたい。



10



5



1



11



6

①会場となる竹田市文化会館大ホール。
②運命を分ける歌唱順の抽選会。
③歓迎レセプション恒例「荒城の月」合唱。
決戦前夜、和やかな雰囲気にもまれる。
④審査結果を待つ本選出場者 10名。
⑤交流を深める場となる歓迎レセプション。
⑥2位に入賞した野々村彩乃さん
⑦今年の表彰台。夢を掴んだ瞬間。



12



7



2

⑧ウィーン留学報告演奏会。昨年第1位の松原みなみさんは貫禄の歌声を披露した。
⑨審査員を囲んで記念撮影
⑩ライブツィヒ賞。メンデルスゾーンの胸像。
⑪瀧廉太郎先生の妹スミさんの孫・浅野喜代子さんも会場に足を運んでいただいた。
⑫伊藤京子審査委員長による講評。
⑬「荒城の月」大合唱でフィナーレ。



8



3



13



9



4

新たな栄光のはじまり 優勝者にライブツィヒ賞を授与



←廉太郎が留学当時の
ライブツィヒ音楽院



↑ライブツィヒ賞を手わたす、ライブツィヒ観光局の坂田史男局長

今年、瀧廉太郎がドイツ・ライブツィヒ音楽院に留学したことが縁で、同市にこのコンクールを後援いただくことになりました。よって、今大会の優勝者・野町知弘くんはライブツィヒ観光局ならびにメンデルスゾーンハウスから、『ライブツィヒ賞』として賞状と胸像が贈られました。

「示しているようです。最後に、伊藤京子審査委員長の審査講評をご紹介します。」
「瀧廉太郎先生のような偉大な方の存在を絶対に忘れないで、私も音楽家はこの日本の楽壇のレベルを努力して一生懸命高めていきたいと思います。」
今年コンクールをお受けになった方々、まだまだこれから本当の勉強が始まるんじゃないかと思えます。意欲に燃えて、そして、日本人であることを絶対に「誇り」を持って、歌の勉強をしてください。」

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 10月臨時議会で議決

10月13日開会の竹田市議会第8回臨時会で、国の「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」にかかる補正予算案が可決されましたので概要をお知らせします。

竹田市の交付金対象事業は、6月から7月にかけて開催した「TOP懇談会」で寄せられた市民の皆さんの要望を踏まえて決定したところです。竹田市の交付金額は、7億233万9千円で、今回は5億1,313万円を充当した補正予算としています。残額は、12月定例会でさらに補正予算案を提案していきます。

■地域コミュニティ活動の支援 317万3千円

南河内桜並木街道事業補助金	150万円
久住桜の森公園整備事業補助金	167万3千円

■情報化の推進 1,857万4千円

竹田市公式ホームページ構築事業	766万5千円
映像製作備品購入事業	692万円
パソコン教室開設事業	398万9千円

■医療・福祉・子育て支援 1,307万8千円

地域子育て支援事業費 (放課後児童クラブ)	272万2千円
こども診療所開設事業	1,035万6千円

■生活基盤の整備 2億1,475万円

簡易水道施設整備事業	800万円
上水道施設整備事業	2,000万円
農道維持補修事業	850万円
農道・水路等建設資材支給事業	1,000万円
市道維持補修事業(37件)	7,020万円
道路新設改良事業(7路線)	8,550万円
市街地導水路改修等整備事業	1,255万円

■農林水産業の振興 5,350万7千円

主要農産物緊急支援券補助金	1,984万円
農産加工所生産基盤強化支援事業補助金(機械購入)	40万円
道の駅竹田直売所増築事業	500万円
花き等病虫害被害緊急対策事業補助金	60万円
集落営農堆肥・稲わら需給モデル事業補助金	652万6千円
肉用牛生産振興プロジェクト会議組織運営費補助金	15万円
有害鳥獣被害防止対策事業(箱ワナ購入)	573万3千円
椎茸種駒購入費助成事業補助金	1,525万8千円

■商業の振興 2,589万2千円

久住下町公衆トイレ整備事業	461万円
竹田ラベルドイツワイン輸入事業	128万2千円
地域商品券補助金	2,000万円

■観光の振興 1億131万8千円

登山道整備事業委託事業	100万円
幕末維新の道プロジェクト事業補助金	90万円
観光案内板設置事業	500万円
竹田市冬季誘客総合対策事業補助金	1,500万円
豊後竹田駅整備事業補助金	350万円
観光温泉施設等整備事業	1,509万4千円
そうぞうの丘公園施設等整備事業	308万4千円
白水ダム整備事業	3,000万円
道の駅ながゆ温泉整備事業	1,000万円
水の駅おづる環境整備事業	1,700万円
長湯ダム景観整備事業	74万円

■消防・防災体制の整備 462万2千円

災害時要援護者支援ネットワーク事業	337万4千円
山岳救助資機材購入事業	124万8千円

■教育環境の整備 1億5,590万円

小学校ICT環境整備事業	4,629万3千円
小学校備品購入事業(教材・図書・理科教育)	3,219万円
中学校ICT環境整備事業	2,472万8千円
小学校備品購入事業(教材・図書・理科教育)	1,897万2千円
姫岳分館体育館屋整備事業	637万4千円
歴史の道整備事業(御客屋敷・弥五兵衛坂・旧幡本屋敷)	2,470万7千円
英雄寺保存修理補助金	
総合運動公園整備事業	101万9千円
体育センター運営管理事業	161万7千円

78.5%

ご加入ありがとうございました。

地域毎のテレビ加入率は、9月30日現在、竹田：76.1%、
荻：82.6%、久住：79.4%、直入：87.3%、市全体では
78.5%となりました。

■今後の加入申込みについて

以下のとおり、初期費用等が必要となります。

区 分	一 般 世 帯		法 人 等	
	告知放送サービス	テレビ放送サービス	告知放送サービス	テレビ放送サービス
分 担 金	無 料	40,000 円	無 料	40,000 円
工事費	引込工事費用	※無料 (300m 以内)		加入者負担
	宅内工事費用	無 料	加入者負担	加入者負担
使用料 (月)	無 料	基本使用料 1,200 円	500 円	基本使用料 1,200 円

※引込工事の延長が 300m を超える場合は、超える部分について加入者負担となります。

○申込みは、本庁ケーブルネットワーク推進室、各支所へ

■工事等に関するお願いとお知らせ

①引込設備 (ONU)・告知端末機の設置場所について

設置後の移設は、原則として加入者負担となりますので、設置工事の前に家族で話し合い、引込設備 (ONU)・告知端末機の設置場所を決めておいてください。

②テレビ宅内工事の依頼について

テレビ放送サービスに加入した方で、宅内に告知端末機の設置が終わった方につきましては、速やかに指定業者に宅内工事を依頼してください。年末、年度末が近づきますと工事依頼が多くなり、ご希望の日時に工事が出来なくなることが予想されます。

③ IP 電話サービスについて

1. ホームテレホンやビジネスホン等複数の電話機を制御するサービスを導入している場合は、原則として、別途 IP 電話専用の電話機を用意してください。
2. どうしても兼用したい場合は、そのサービスを提供している NTT 等に相談をしてください。(経費については、個人負担となります。)
3. 福祉事務所が独居老人宅等に設置している緊急電話については、不具合を起こす可能性がありますので兼用はできません。

■各種お問合せ先

- ケーブルネットワーク事業全般 企画情報課ケーブルネットワーク推進室 ☎ 63-4801
○取材依頼・テレビの視聴 ケーブルネットワークセンター (久住支所内) ☎ 76-1415

地域に密着し、心の通じるテレビ局に!

9月1日にケーブルテレビ放送が一部開局し、自主番組「たけたホットタイムス」が始まり、2か月が過ぎました。

OBSでおなじみの志賀江梨子さんをメインキャスターに迎え、第13回の収録を終えました。「たけたホットタイムス」の中では、竹田のイベントや旬な話題をお送りする「ふるさとトピックス」、ゲストを招いてイベント情報などのお話をお聞きする「ふるさとインフォメーション」、将来の竹田を担う子どもたちを紹介する、「竹田げんきッズ」等、竹田の情報をたっぷりお届けしています。「たけたホットタイムス」以外にも、講演会や音楽祭を見逃した人のために特別番組で放送します。

10月には竹田市文化会館で開催されました、『岡城跡の世界遺産登録への挑戦フォーラム』の模様をお送りしましたがいかがだったでしょうか。

11月には、『瀧廉太郎生誕 130年記念“音楽のまち

竹田”活性化シンポジウム』の様子を放送します。また、『第61回瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭』や『竹楽』の模様を生中継でお茶の間にお送りする予定です。

今後も地域の行事や、そこに暮らす人たちに焦点を当て、ケーブルテレビだからこそお伝えできることを、皆さんのもとにお届けしていきます。

取材のご依頼、情報がありましたら、ケーブルネットワークセンターまでご連絡ください。

行事等が重なりご希望

に添えないこともあり
ますが、できるかぎり取材にお伺いし地域に密着した番組づくり

を行っていきますので、今後もたけた市民チャンネルをお楽しみください。

楽しい番組がいっぱい! みんなで見てね!





たけた食育ツーリズム

見えてきた食育ツーリズム

竹田と東京 広域連携事業がスタート！

平成19年から始まった新パッケージ事業。これを後押しする実現事業。更にデザイングレードアップ事業。これらの事業を軸に「竹田ブランド」の創出を目指し事業展開中ですが、本年8月には竹田市観光ツーリズム協会が中心となつて申請した「広域連携共生・対流等推進交付金事業」（H23年度まで）が採択されました。

この事業は、都市商店街と農山村の連携による、地域資源活用型交流ビジネスモデル（知産知消・地産地加地消）の構築、そして都市・農村の相互ファンづくりを目的としています。

今回の連携先であります東京品川の中延商店街に拠点を置くNPOバリアフリー協会（沢田藤司之代表）では、「街のコンシェルジュ（街中サロン）事業」等、超高齢化社会に対応する相互支援サービスを有償ボランティアで行い、中延商店街活性化の大きな柱として全国的に注目を浴びています。

去る8月同組織をはじめ、本協議会及び事業推進に全面支援をいただいている食育ネット（本山秀樹代表）等関係組織による協議会を立ち上げ、来る11月14日～15日には、同商店街に

おいて竹田物産展が計画されています。

このほか、電源地域振興センター主催による産品相談・商談会福岡会場（11/24）や、百貨店、大手スーパー、食品関連企業による商談会への出品要請が相次いでいます。

モノづくり・仕組みづくりが商品に！

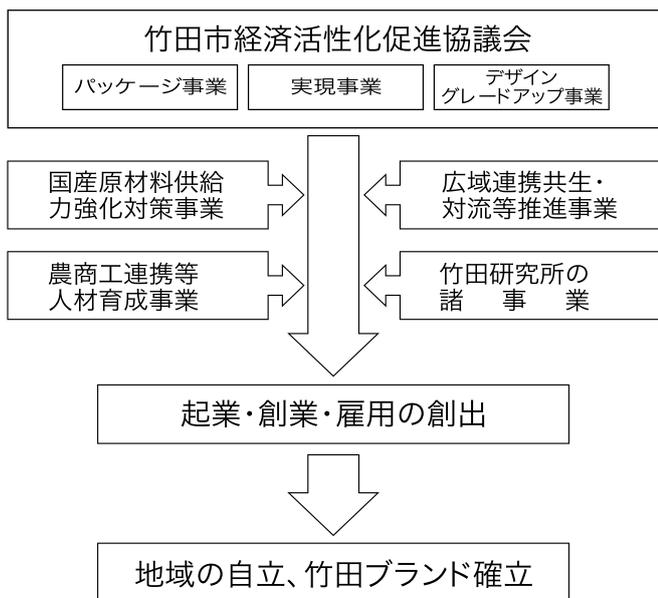
当協議会では「竹田ブランド」の確立に向け、20の研究会で活発な活動を展開していますが、連携を深めている竹田市観光ツ

ーリズム協会では、本年3月にNPO法人を設立し第三種の旅行業を取得しました。

同協会では、100通りの着地型旅行商品づくりをすすめています。これも実現事業のツーリズム関連メニューのひとつとして取り組んでいます。

「竹田の食」と「ツーリズム」を融合させた本事業のタイトルである「竹田食育ツーリズム」が形となり商品となつて動き始めました。

新パッケージ事業は来年3月まで、実現事業は平成23年3月までです。市民の皆さん、ごなたでも参加できます。



●お問い合わせ、お申込みは、
 ここから拓く未来！竹田市経済活性化促進協議会
 ☎ 62-2122 (URL) <http://taketa-syokuiku.org/>
 竹田の「旅・体験」の予約・申込みサイト「旬旅」
 ☎ 63-0585 (URL) <http://www.shuntabi.com/>

食育ツーリズムフォーラム開催！

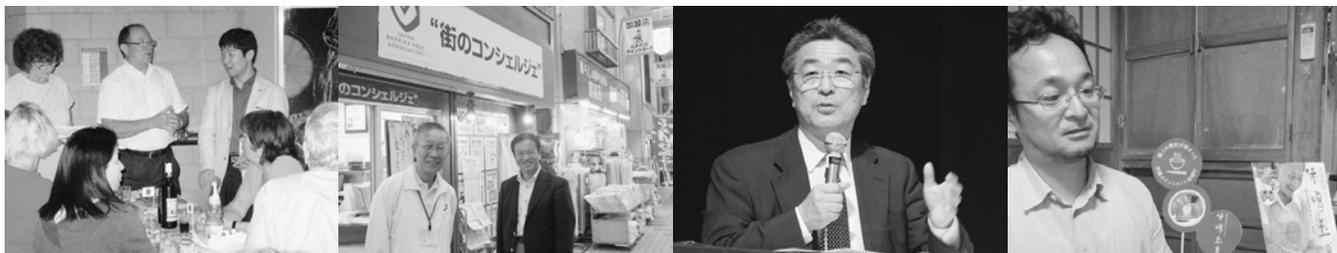
各研究会の参加者を中心に、10月3日(土)～11月29日(日)までの2か月間にわたり竹田発の「たけた旅のかたち、食のかたち展」と称し開催中です。

スタートを飾る「食育ツーリズムフォーラム」が10月3日(土)に竹田市総合社会福祉センターで開催され、研究会を通じ熱心に取り組む生産者の生の声を市民の皆さんにお届けしました。「食育ツーリズム」の目指すところを参加者全員で確認しました。また、20の講座や商品紹介が行われました。



マンパワー活用で竹田の「元気」を全国に発信 「政策審議官」「竹田事務所長」を任命

竹田市のプロジェクト推進にあたり、専門的見地からの協力支援及び対外的情報発信機能と人的ネットワーク強化を目的に、非常勤特別職の「政策審議官」と「竹田事務所長」を任命しました。政策実践に向けて求められるのは「情報の発信力」です。中央の政策を先取りする情報収集、海外や全国への情報発信、地域間の交流促進などに応援いただきます。



政策審議官 川辺 亮さん

認定NPO法人ふるさと回帰センター事務局長補佐で、I・J・Uターンに関する情報提供や農林漁業研修などの活動を通じ、都会から農山漁村への移住を支援しています。竹田市でも北海道大学観光光学高等研究センター特別講座「ふるさと起業塾」を開講中で、農商工連携を主とした起業の情報とノウハウを提供しています。

仙台事務所長 志賀秀一さん

(株)東北地域環境研究室代表で、音楽姉妹都市仙台市を拠点に活動。観光振興や地域おこしに精通し、各地のまちづくり関係のフォーラムなど多数経験。豊富な情報と人脈で竹田市のよきアドバイザー。写真は、本年8月「岡城跡の世界遺産登録への挑戦フォーラム」でコーディネーターを務める志賀さん。

東京事務所長 野田良輔さん

株式会社全国商店街支援センターマネージャーで、竹田市が交流連携を始めた東京都品川区中延商店街との橋渡しや竹田ブランド商品の販売促進のキーパーソン。また東京発竹田市情報の発信基地として東奔西走中です。写真は、商店街活性化で全国的に注目された中延商店街の街中サロン「街のコンシェルジュ」前の野田さん(右)

大阪・神戸事務所長 杉岡数幸さん

大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館勤務を経て、翻訳工房代表。大阪市や広島市など、日独交流のサポートも多数。直入町や新竹田市のドイツ交流では交流の窓口や通訳として応援いただいています。写真は、ドイツ・バートクロイツンゲン市1200年祭で訪問の際、通訳をする杉岡さん(後方右)



観光産業の浮沈を握る 久住高原の再生 前編

◎観光客数はどん底？

バブル崩壊後の不景気を乗り越え、一時期の安・近・短ブームを背景に合併前の竹田市(1市3町)の観光客数は、着実に増加してきました。

特に久住高原への観光客数は自然志向と相まって、くじゅう花公園などを核に飛躍的に増加、市内の観光産業の牽引役を演じてきました。

ところが平成15年度をピークにその数値は減少に転じます。とりわけ、同公園の入園者数の落ち込みは著しく、最盛期に比べ、半分の年間30万人程度という最悪の状況に陥っています。

◎観光産業への振興策は

矢引き、刀折れたのか？

久住高原への誘客が市内の観光地や温泉、宿泊施設等に与える影響は、良きにつけ、悪しきにつけ絶大です。いわば運命共同体ともいえる関係にあります。このような惨状を打開するために、これまでも竹田市は、様々な振興策を推進しました。しかしながら市内で

運動したイベントの開催や広告宣伝、修学旅行の誘致活動の展開が、必ずしも観光客の増加につながる有効な手立てとなっていないのが実情です。

◎あとは景気の回復を待つのみ
更に世界同時不況がもたらした消費の低迷が観光産業に暗い影を落とし続けています。「どんなに魅力があろうと景気が回復しなければ、消費者は遊びに行こうとせんよ」観光産業に携わる方から公然と飛び出す言葉が、今の状況を如実に物語っています。

果たして、このまま手をこまねくだけでいいのでしょうか。(次号に続きます)



↑ 10月4日に同時開催された久住高原祭・久住高原牛肉祭は沢山の人が出で賑わったのですが...

市長コラム 〈第4回〉

有由名縁



ドラマティックな予感

第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールは、大きな感動を残して見事に成功を収めることができました。「日本民族の誇りはどこにいったのか。そんな迷いの中、いま、私たちが大切に考えなければならぬことを意識させられた貴重な機会でもありました」と感想を述べられた審査員長の伊藤京子先生の言葉が印象的でした。私自身、2日間の舞台を鑑賞しながら、混沌とした日本の社会情勢の中で、明確なる道しるべを指し示してもらった充実感に満たされたのでした。



↑この地に芽生え、息吹き、花開いた能楽をも含む文化の継承は、竹田の地域学を深め、全国に発信するという私たちに課せられた使命に他ならないでしょう。(塩津哲生先生と三日月若水上能舞台前にて)

地域の課題や経済不安、しがらみに押し流されそうになる戸惑いまでも、きれいに洗い流してくれた2日間でもありました。そして、私にとつての最大の成果は『時代を測る物差し』について、確信できたこととあります。それは、やはり審査員としてお力添えいただいた東京芸術大学名誉教授の三林輝夫先生への問いかけの中にもありました。

「私は個人的に、ある女生徒の声に魅せられました。上位入賞は間違いないと思っていました」という私の意見に対し、三林先生はこう答えられました。「そのとおりです。あの人の才能は神から与えられたとも思えるほど美しい。ただ、どこか平坦な感じがしませんでしたか」と。私はとっさに言葉を返していました。「そうなんです。耳から入る声はすばらしいのに、心が満たされないのです。何人かの生徒の声には、涙が出るほどの感動を覚えたのに、彼女の声には心が動かされなかったのです。気のせいかとも思っていたのですが」。すると先生はこう教えてくれました。「あなたの感じ方は正しいのです。仏作って魂入れず、それがいまの彼女なのです。ただ、天性のものがありますから、魂が込められたら、鬼に金棒です」と。「人を見る力、ものを判断する力は、すべて共通の価値ある物差しが必要なのですね」

有由縁(ゆうゆうえん) :
昭和27年10月27日から28日にかけて、文豪川端康成は友人である画家高田力蔵の案内で別府から久住高原に遊び、あざみ台から竹田市に下り、そして竹田高校で講演をされた。この取材旅行により、川端は続・千羽鶴の構想を組み立て、翌年、小説新潮で連載を始めたのであった。その川端が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』である。人との出会い、ものごととの接点が生まれるのは、決して偶然ではなく、そこにはそれなりの力(理由)が働いているからなのだ、という意味である。目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。そんな縁が授けてくれる世界のことには触れながら、ふるさと竹田市の未来を見つめてみたいのである。

と先生は付け加えられました。

時を同じくして、竹田市の秋を演出してくれたのが第26回新能でした。実は、市長に就任して以来、竹田新能を支えていただいている塩津哲生先生のご子息、圭介さんと意気投合。圭介さんが交流している東京の若者との接点も深くなっているところですが、今回の新能にはそうした新しい縁者も竹田市に集い、能舞台はもちろんのこと、打ち上げの交流会も大盛況。「能を中心に据えて、幅広い世界の皆さんとの連携によって、竹田市の発展に寄与したい」という誓いが交わされたところです。宴会の後半には、塩津先生自らも若者の集いに参加いただき、これからの竹田新能の新たな歴史づくりに大いなる夢を語り合うことができました。まさに、有由縁の世界が授けられたのであります。

さて、今年残されたビッグイベント、竹楽には、どんなドラマが待ち受けているのでしょうか。竹楽10周年に併せて、ドイツとの交流20周年が授けてくれる歴史の1ページがいまから楽しみです。

※題字は川端康成先生による直筆

竹田市ふるさと応援隊発足

～地域力を高める集落支援活動を行います～

10月1日、竹田市農村回帰集落支援協議会を事業実施主体とするふるさと雇用再生特別交付金事業に取り組み、竹田市ふるさと応援隊を結成、その発足式を行い、6名の応援隊職員に協議会会長から辞令が交付されました。

この応援隊は、集落の道路、水路維持管理作業や集落コミュニティ施設の管理作業、高齢者世帯の住環境整備支援、U・Jターン者への定住支援など集落支援活動を行います。農村回帰宣言市を標榜する本市が、地域力、人間力、行政力を駆使し、自立していくことが求められている今、全国レベルのモデルとして、成果を収められるようふるさと応援隊の活躍を心から期待しています。



〔写真前列左より〕協議会委員志賀一幸、応援隊職員阿南重良、足立進、協議会会長早川和、応援隊事務局長秦昌彰、応援隊職員宮野展之、今永光男、吉良信一、協議会委員甲斐精一〔後列左より〕石垣利夫豊肥振興局長次、市長、協議会委員志賀三士郎、協議会副会長首藤和義(敬称略)

第6回日本マスターズ柔道選手権大会 81キロ級優勝

う え しま あきら
上 島 彬 (84歳・川向)

「優勝もさることながら、この年齢で元気な人もおるなあと市民の方にかつてもらえるだけで、私は一番それがあるがたい。」

9月26日、大分県立総合体育館で開催された「第6回日本マスターズ柔道選手権大会81キロ級」で、大会最高齢84歳で出場された上島彬さんが第2回大会の無差別級で優勝して以来、2度目の優勝を果たされました。

昭和13年に柔の道に入り、翌年初段を取得。柔道歴は71年。柔道の魅力は「小さい者が相手の力を利用して、大きい者を倒すところが面白い。」と、熱く語ってくれました。普段から、踵を浮かせて階段を上っ

たり、入浴中に首を回すなど、意識をすれば日常生活がスポーツとなり、体を動かすことはすべて自分のためになる、という持論は上島さんの活躍そのものが証明をしています。

また、柔道のほか、陸上、写真など、マルチなマスターでもあるのです。9月の全日本マスターズ陸上では、円盤投げとハンマー投げで準優勝するなど、これまでに獲得したメダルは200個以上になるそうです。

次の目標は、来年秋開催の「マスターズ柔道世界選手権」と語る上島さん。そのあくなき情熱は、とどまるところを知りません。

キツいことは思い出になるが、
楽なことをしても何も残らない。



↑「人よりも汗を多くかくこと」を信念に貫く上島彬さん

弓道は、自分を高める人生最高の遊び。

「第51回全国郵政武道大会《弓道》」OBの部・優勝

さん の みや おさむ
三 宮 納 (73歳・鬼田)

9月20日、石川県立武道館で開催された、全国郵政武道会主催「第51回全国郵政武道大会《弓道》」に九州郵政チームとして出場した三宮納さん（竹田市弓道連盟所属）が、8射7中の見事な成績をおさめ、OBの部において優勝されました。

卓球、山岳、柔道等、様々なスポーツにチャレンジしてきた三宮さん。弓道は、知人に誘われ、健康と体力づくりにと50歳を過ぎて始めました。

ただ、上達までの道のりは険しく、何度も辞めようと思ったそうですが、元々は好きになれば何事もめり込むタイプ。精神力、集中力のスポーツと云われる弓道の魅力に惹かれていきます。毎日、午前中の2時間の練習をコツコツと続け、今ではその抜群の安定感、誰もが認めるところ。五段の昇段試験に向けて、日々精進を重ねる三宮納さんのさらなるご活躍に期待します。



↑「弓道は、自分を高める人生最高の遊び。」と語る三宮さん。

9,421kmをつなぐ友情に乾杯!

友好姉妹都市バートクロツインゲン市交流 20 周年記念祭

竹田市とドイツ連邦共和国バートクロツインゲン市は今年で交流 20 周年を迎えました。今月は、交流 20 年のあゆみを振りかえります。

バートクロツインゲン市

竹田市

↓バートクロツインゲン市 1200 年祭パレードに参加 (2008 年)



↑ヴィタクラシカに日本庭園を造る (1996 年)

↓直入ドイツ村バーベキュー施設で交流。フックス前市長、第 2 代国際交流員ヨアン・バイサット氏、職員だった市長。(1994 年)



↑伊藤元町長 (実行委員会会長) とメロート・エッケンハートバートクロツインゲン市長 (2004 年)

交流 20 周年記念祭の内容

前夜祭

- ・日時 11 月 18 日(木) 18:00 ~
- ・会場 ホテル岩城屋
- ・内容 竹田ラベルバートクロツインゲン産ワイン販売発表会
竹田の食博覧会

※会場の都合により、入場を制限しています。

式典

- ・日時 11 月 19 日(金) 10:00 ~
- ・会場 直入公民館
- (内容)
- ・ヨアン・バイサット氏講演 (第 2 代国際交流員、現在はドイツ大使館広報部長)
- ・特別市民功労賞表彰

20 年間続く国際姉妹都市交流を振り返り、様々な形で結実した友情の証を回顧します。これからも、互いに変らぬ友情をもって、交流を促進させていくことを発表いたします。

記念祭を新たな国際交流の出発点とし、開始される様々な事業の情報発信の場とします。

また前夜祭で、新たなワイン交流として、バートクロツインゲン市産竹田ラベルのワイン輸入事業の発表会が行われます。

ヨーロッパのレストランガイド「ゴ・ミヨ」をはじめ、ドイツ国内外ともに高い評判を得る、優秀な若いワインメーカー、マーティン・ヴァスマ氏の「ミュラー・トゥールガオ」(白ワイン) とエーレンシュテタ・エールベアグというワインメーカーのシュペートブルグンダー (赤ワイン) を紹介いたします。

竹田ラベルワインは、国際姉妹都市交流が結実したひとつの姿です。

また「竹田の食博覧会」と称し、竹田市を代表する食材と郷土食を一堂に集め、出席者に竹田の素晴らしい食文化を堪能いただきます。

元直入町岩屋町長をはじめとする訪問団が、長湯温泉の「日本一の炭酸泉」の活用が、研究を目的に、ドイツの温泉町視察を行ったのが平成元年 11 月です。バーデン地方を中心に、バーデンバーデン、バートナウハイムを、そしてバートクロツインゲン市を訪問したことから、両市の交流は始まりました。直入町とバートクロツインゲン市の国際交流は儀礼的な表敬訪問に留まることなく、確実に親交を深めてきました。

20 年の間に、行政間の交流をはじめ、湯治文化や温泉活用を中心とする文化交流、ワインに代表される経済交流、日本庭園や日本式建造物の建築等の技術交流、姉妹校交流の人材育成交流、相互に 300 名もの町民の行き来を行っている人的交流等多岐にわたる交流の成果は互いの信頼を深め、絆を強くしてきました。

今回、交流 20 年を迎えた節目に、これまでの交流の歴史を顕彰するとともに、交流に関

わってきた関係者の尽力に敬意を払い祝賀を行います。

また、1 市 3 町が合併し新生竹田市となつての、初めて市内で開催される公的国際イベントであることから、ドイツ交流を竹田市全域に広げることが積極的に市民にアピールします。さらに経済・文化・教育等多岐な分野にわたる交流を持続、発展させることにより相互の活性化を図るために市を挙げて取り組みます。

先駆的かつ理想的な国際交流事業の結実した姿を竹田市内外はもとより、世界にアピールすることによって、国際社会に貢献し、竹田市の人材育成、地域振興、経済発展に基づく国際的都市形成を目指します。

同時に、交流 20 周年祭をこれからの新たな国際交流の出発点としてとらえ、瀧廉太郎の縁の地ライプツィヒ市等ドイツ国内の都市を中心に、広くヨーロッパとの交流の輪を広げるための記念祭とします。

竹田市（旧直入町）とバートクロツインゲン市との交流の歴史

- 平成元年（1989）11月・第1次表敬訪問団派遣（15名）。10日間の日程で実施。この事業により友好親善都市が誕生する（11月23日）
 ・全国炭酸泉シンポジウムの開催（11月9日、10日）
- 平成2年（1990）10月・第1次研修生の派遣（3名）
- 平成3年（1991）6月・第2次表敬訪問団を派遣（19名）
 11月・第2次研修生の派遣（3名）
- 平成4年（1992）5月・ママさんコーラスグループの派遣（13名）
 8月・第3次研修生の派遣（3名）
 9月・ドイツコーラスグループの来町（32名）
 ・国際イベント「西洋と日本の温泉文化フォーラム」の開催
- 平成5年（1993）8月・第4次研修生の派遣（3名）
 11月・第2次ミッション団の派遣（3名）
- 平成6年（1994）8月・バートクロツインゲン市副市長以下訪問団来町
 ・国際交流5周年記念イベント「ドイツ音楽とワインの夕べ」
 11月・第5次研修生の派遣（3名）
- 平成7年（1995）10月・町民研修団の派遣（海外・国内）
 12月・第6次研修生の派遣（3名）
- 平成8年（1996）2月・直入町の庭師がクアハウスで日本庭園を造る
 8月・子どもたちのホームステイ交流（日本へ）
 12月・子どもたちのホームステイ交流（ドイツへ）
- 平成9年（1997）4月・バートクロツインゲン市からの訪問団（9名）
- 平成10年（1998）3月・第2期中学生のドイツホームステイ交流
 5月・バートクロツインゲン市に直入町の「ぶどう畑」が誕生
 ・「ぶどう畑」の贈呈式に町民代表団を派遣
 ・国際交流10周年記念大会
 ・国際シンポジウム「温泉と文化」の開催
 10月・バートクロツインゲン市訪問団来町（60名）
 ・温泉療養文化館「御前湯」の完成
- 平成11年（1999）2月・第3期中学生のドイツホームステイ交流
 4月・第2期中学生の直入ホームステイ交流
 ・バートクロツインゲン市クアハウス職員の訪問
 ・御前湯がドイツの「ヴィタ・クラシカ」と国際姉妹施設の提携
 11月・「直入町のぶどう畑」収穫祭への参加
 ・ドイツ交流10周年記念ドイツへ訪問（44名）
 12月・第4期中学生のドイツホームステイ交流
- 平成12年（2000）5月・第3期中学生の直入ホームステイ交流
 12月・第5期中学生のドイツホームステイ交流
- 平成13年（2001）3月・バートクロツインゲン市日本式温泉施設落成式
 4月・第4期中学生の直入ホームステイ交流
- 平成14年（2002）3月・バートクロツインゲン市長訪問団来町
 12月・第6期中学生のドイツホームステイ交流
- 平成15年（2003）4月・第5期中学生の直入ホームステイ交流
 10月・町議会議員表敬訪問
 12月・第7期中学生ドイツホームステイ交流
- 平成16年（2004）10月・ドイツ交流15周年記念ドイツへ訪問（21名）
 ・バートクロツインゲン市と姉妹都市締結（10月17日）
 11月・バートクロツインゲン市副市長以下訪問団来町（27名）
 ・ドイツ交流15周年記念「炭酸泉と健康フォーラム」の開催
- 平成17年（2005）4月・第6期中学生の直入ホームステイ交流
 9月・バートクロツインゲン市市権昇格式典出席（市長・議長・前町長）
 12月・第9期中学生ドイツホームステイ交流
- 平成18年（2006）11月・バートクロツインゲン市市長以下訪問団来竹（20名）
 12月・第10期中学生ドイツホームステイ交流
- 平成19年（2007）3月・第7期中学生の直入ホームステイ交流（14名）
 ・バートクロツインゲン在住オペラ歌手西岡智子さん来竹、アリアコンサート
 7月・ヅタクラシカ温泉館長以下訪問団来竹茶室建設協議（5名）
 12月・第11期中学生ドイツホームステイ交流
- 平成20年（2008）4月・温泉館ヴィタ・クラシカ日本庭園に日本式建築の休憩所建設（竹田まちなみ会9名、庭師2名）
 5月・バートクロツインゲン1200年記念祭式典等出席（26名+通訳1名）
 12月・第12期中学生ドイツホームステイ交流



↑重要な国際交流イベントで、その歌声を披露している女性コーラスグループ「コールマミーなおいり」。20周年記念祭の式典でも出演し、友情の歌声を披露する。



↑直入中学校とマックスブランク校は姉妹校であり、合併後、その交流を市内全域に拡大した。今回6名の生徒が訪日し、竹田市の中学生と交流を行う。



↑ヴィタ・クラシカはバートクロツインゲン市にある温泉施設。平成8年には直入の職人によって日本庭園が設営、平成20年には「竹田まちなみ会」によって日本式家屋が建設された。
 今年「御前湯」との姉妹施設の締結から10年を迎える。今回の式典で、互いにエールを送り合う予定。



↑平成6年にドイツワインを輸入したことをきっかけに、直入町とバートクロツインゲン市とのワイン交流は開始される。平成10年にバートクロツインゲン市内に直入町のぶどう畑が誕生し、翌年直入ラベルのワイン「友情のワイン」が輸入される。年間1万本以上の売り上げを誇る。
 20周年の新たなワインの交流として、バートクロツインゲン市産竹田ラベルワイン輸入事業が稼働する。
 竹田ラベルワインは、国際姉妹都市交流が結実したひとつの姿である。



↑山岳競技(少年男子)リードの部7位、ボルダリング6位に入賞した荒巻泰裕さんと渡邊裕介さん(竹田高校)



↑6投目で見事な逆転Vの川述さん



大会新記録で優勝を手にした藤本さん

竹田の星☆ 全国の舞台で大活躍!

第64回国民体育大会『ときめき新潟国体』(9/26~10/6)が開催され、陸上競技の部(やり投)で川述優さん(大分雄城台高3年・平井)が50メートル93で第1位に輝きました。川述さんは「さらに上の舞台で活躍できるようにこれからも頑張ります!」と語ってくれました。

また第9回全国障害者スポーツ大会『トキめき新潟大会』(10/10~10/12)では、藤本敦子さん(久住町新町)が、ジャベリックスローで18メートル75を投げて第1位。さらにソフトボール投げでも第2位に入賞し、優秀な成績をおさめました。



↑三日月岩のほのかな灯りが水面に映る



↑「殺生石」(三日月岩前特設水上舞台)

第26回「竹田新能」が10月17日、三日月岩前特設水上舞台(挟田)で行われました。

喜多流職分の塩津哲生さんがシテ(主役)を務める能「殺生石」や狂言「寝音曲」、舞囃子「高砂」、仕舞「松風」が演じられました。観客は深まりゆく秋を感じながら、幽玄の世界に酔いしれていました。

幽玄の世界へ導かれて



↑獅子舞(荻神社)



↑夜神楽(城原神社)

五穀豊穡を感謝し、市内各地で秋季大祭が行われるなか、9月26日、荻神社で獅子舞や白熊が奉納されました。

また、10月10日に城原神社で「夜神楽」が行われました。市内外から多くの見物客が訪れ、深夜まで伝統芸能を堪能していました。



↑U57のピンクレディー? (次倉感謝祭)

10月11日、竹田・宮砥地区にある次倉天満社境内で「次倉感謝祭」が行われました。神楽や踊り、日舞、カラオケなど、地域住民の笑顔にあふれた夜でした。



先人の遺徳を称えて

10月10日、水の恵みに感謝する城原井路土地改良区主催「秋季水恩祭」が行われました。

式典で、本田正明理事長は「水の偉業を称え、後世に引き継ぐ義務が私たちにはある。」とあいさつをしました。



←「でっけ～」と子どもたちは大はしゃぎ!

ジャ～ンボかぼちゃ125kg

第9回竹田市荻愛育保健推進会ジャンボかぼちゃ大会が10月2日、荻福祉健康エリアで開催されました。

大事に育てられた259個かぼちゃが搬入され、ジャンボかぼちゃ賞は後藤庵さん(恵良原)、べっぴん賞は後藤英幸さん(恵良原)、ユニーク賞は麻生君子さん(河宇田)、審査員特別賞は本田貢さんが選ばれました。

また、テレビでもおなじみの別府大学客員教授の辻野功先生から「荻町ロマン…白州次郎の父・文平と農村回帰宣言」と題して特別講演が行われました。



声高らかに、剣を競う

第18回B&G財団会長杯争奪直人少年剣道大会・第46回直人町少年剣道大会が10月11日、B&G海洋センター体育館で行われました。主な結果は次のとおり。(敬称略)

〔団体・小学(低学年)〕優勝・直人少年剣道クラブ／〔団体・小学(高学年)〕優勝・大野町剣道クラブ／〔団体・中学〕優勝・剣誠館／〔個人・小3以下〕優勝・吉野武尊／〔個人・小学4年〕優勝・山田舜陽／〔個人・小学5年〕優勝・成安淳／〔個人・小学6年〕優勝・森大至／〔個人・中学女子〕優勝・中司富香／〔個人・中学男子〕優勝・三宮勇樹



↑「台唐節」を熟唱する後藤愛夏さん

後藤愛夏さんが日本民謡協会賞受賞

10月11日、「民謡民舞大分県連合大会」が竹田市文化会館で開催されました。青年部優勝の後藤愛夏さん(下坂田東)は、年齢別各部門優勝者が競う協会賞争奪戦を制し、日本民謡協会賞を受賞。来年初、東京で行われる民謡民舞全国大会に大分県代表として出場します。

後藤さんは「今後も地元の民謡にこだわり、1曲でも多く覚えて歌い継いでいきたい。」と語ってくれました。



↑剣道



↑バレーボール

いきいき健康ねんりんピック

〔三世代交流健康マラソン〕一般男子50歳代・優勝 志賀哲哉
〔弓道〕団体・第3位／個人・優勝 阿南正治
〔剣道〕団体・第3位
〔三世代交流グラウンド・ゴルフ〕団体・優勝／個人(19歳以下)・優勝 山口優史／個人(20歳～59歳)・第3位 後藤文典／個人(60歳以上)・第3位 上田健一
〔ミニバレーボール〕団体・優勝

9月20日から10月9日にかけて、第20回豊の国ねんりんピックが大分市で開催されました。主な成績は次のとおりです。(敬称略)



↑三世代交流グラウンド・ゴルフ

但馬屋老舗に知事感謝状
「豊の国雇用促進フェスタ」が10月15日、大分市で行われ、高齢者の雇用に尽力された事業所として、但馬屋老舗(上町)が大分県知事より感謝状が贈られました。



↑一斉にスタートする選手たち

Jr.クロスカントリー開催
第24回広島杯駅伝・Jr.クロスカントリー大会が日本一のマラソン練習コースで開催。出場した子どもたちは、元氣よく高原を駆けて抜けていきました。



↑思わぬお土産にニコリ。

10・10(とまと)の日
JA大分みどりトマト部会(衛藤喜一会長)は10月10日(トマトの日)にちなんで、J.R利用者にとマトを配布しました。

二年
体験の活用
樋口友紀

文部科学大臣奨励賞 樋口友紀 (日出町立日出中学校2年)

第61回 画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭

今年で61回目を迎える画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭の審査が、10月9日に竹田市体育センターで行われ、絵画の部(4,101点)、書写書道の部(1,793点)に出品された5,894点の中からそれぞれ28点が特賞に選ばれました。

なお、入選作品は11月1日(日)から4日(水)まで体育センターで展示されます。文部科学大臣賞作品、および市内の特賞受賞作品をご紹介します。(敬称略)



竹田市長賞
和田 百合香 (竹田中3年)



文部科学大臣奨励賞
中原 彩華 (福岡県春日市立春日北中学校2年)



竹田市美術協会長賞
小寺 正修 (久住小2年)



竹田市教育委員会教育長賞
増永 聡太 (竹田中1年)



竹田市議会議長賞
須藤 拓也 (白丹小6年)



竹田市長賞
盛長 安珠 (荻小3年)

竹田医師会病院から

「人命救助」

突然ですが、もし、道端に倒れている人を見かけたら、皆さんならどうしますか？

実は、去る9月17日、当院の看護師3名が、道端に倒れている男性を救助するという出来事がありました。職員の話から少しその時の状況をお伝えします。

夜9時半頃、国道442号線

沿いを、残業を終えて帰宅途中だった3名は、道端に男性が倒れているのを発見しました。男性は、手が氷のように冷たく、泡をふいて痙攣していました。すぐに救急車を呼びましたが、数分もたわず呼吸が止まってしまいました。そこで、1人が呼吸を確認しながら、もう1人が緊急に心臓マッサージを開始。

「しっかりとするんですよ！」と叫びながら、必死にマッサージを行ううちに、男性の呼吸が回復してきました。でもすぐに呼吸が弱くなります。またマッサージ：息が復活：また弱くなるか、救急車が到着し、車内でAEDをかけながらそのまま当院へ搬送されました。そして

処置を行った後、大分市内の病院へ転送となりました。

3人の看護師は、「その時は無我夢中で心臓マッサージを行ったけど、命が助かって本当に良かった」と話していました。後日、男性のご家族から、「命を救って頂き本当にありがとうございます。お陰さまでその後の経過も順調です。」と何度もお礼の言葉をいただきました。

また、竹田警察署からも感謝状をいただき、職員の働きに感謝するとともに、的確な対応ができたことを大変頼もしく感じています。

当院では平素から、救急時に的確な対応ができるよう看護師の選抜による「チームQQ(救急)」を編成し、定期的に訓練や勉強会を実施しています。そしてチームQQを中心に、院内職員を対象に、AEDの使い方などの指導を行い、職員全体の資質向上に日々努めています。

今回の出来事も、日頃の訓練の成果を出せたものと思います。やはり、備えあれば憂いなく、日頃の取り組みが如何に大切かということをあらためて感じました。



地域づくりのために

竹田市では、住民の方が主体的に活動する健康づくり組織の育成や活性化のための支援を重点事業としています。

今回、自治会単位で健康づくりに取り組んでいる『愛育保健推進員』について紹介します。

◎竹田市愛育保健推進員会の組織図は下記のとおりです。

・自治会に1名以上います。(毎年3月に自治会長さんから愛育保健推進員の推薦をいただく)

保健だより



竹田市健康増進課 ☎63-4810
 荻支所市民生活課 ☎68-2214
 久住支所市民生活課 ☎76-1419
 直入支所市民生活課 ☎75-2211



☆愛育保健推進員って何をしていますか？

◆愛育保健推進員活動は、地域の人々すべてが対象で、健康づくりに取り組むとともにお互いが支えあいながら明るく住みよい地域をつくることを目的にしています。活動は、難しいものではなく、隣近所で「元氣かえ〜」と声をかけたり、話し合いをしたり、健康学習会などを実施したり、自治会でできることから始めるものです。これらを実現するための組織が愛育保健推進員会です、この活動をする人を愛育保健推進員といいます。

調整

- ・健康づくり行事への参加
- ・地区住民の健康に関することなど。

実際には、自治会で健康体操やグラウンドゴルフ大会を実施したり、清掃美化運動をしたりさまざまな活動をしています。また、荻地域では10月に、声かけ運動の一環として育てたジャンボかぼちゃを通して、愛育保健推進員の親睦や交流を図ることを目的にジャンボかぼちゃ大会が開催されました。年々参加者も増え交流が広がっています。直入地域では、11月に直入愛

◎活動内容

- ◆愛育保健推進員会議の参加
- ◆地区での健康づくり活動の実施
- ・地区での活動計画作成
- ・声かけ、見守り、話し合い、健康学習会など

- ◆総合健診などの会場での支援
- ◆健康づくりに関する行政機関との連絡、

今月の食育レシピ アップルケーキ



「学校給食一日まるごと大分県の献立」は竹田市でとれる食材を中心に100%大分県産の食材を使った給食の献立の日です。大分県全体で取り組んでいます。児童・生徒が地元産の食材をとおして、竹田市、大分県をより身近に感じ目を向けることで、自分たちのふるさとに関心を持ち、また自然の恵みや生産者に感謝の気持ちをもつことにつながることを目的としています。竹田市でも11月20日に実施します。メニューは「むぎごはん、すきやきに、ぶりの竜田揚げおろしソース、かぼす」です。秋は果物もおいしくなる季節です。今月は給食調理場で人気のアップルケーキを紹介します。

〈作り方〉

- ①小麦粉とベーキングパウダーをふるいます。
- ②りんごは、種をとり1/8カットにしてスライスカットします。皮をむかずに使うと色どりもきれいに仕上がります。
- ③たまごを割ってといておきます。バターは湯せんで溶かします。
- ④すべての材料をさっくりと混ぜあわせます。
- ⑤200℃に温めたオーブンで20分焼きます。

〈材 料〉(約20個分)

小麦粉	300g
ベーキングパウダー	8g
砂糖	60g
りんご	1個
はちみつ	20g
ドライアップル	100g
バター	90g
たまご	3個
牛乳	300ml
バニラエッセンス	少々

★直入愛育まつり&見て・みてクレーンコンテスト開催!

とき:平成21年11月6日(金)
 9時受付、9時30分~13時
 場所:直入総合運動公園中央グラウンド
 内容:グラウンドゴルフ
 クレーンコンテスト
 ビデオ上映など

●お問い合わせ
 健康増進課 ☎63-4810
 直入支所 ☎75-2142

ほくたち・わたしたちの学び舎 育て！元気な「大船つ子」

都野小学校

本年度の全校児童数は66名です。学校教育目標である「豊かな心と自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる子どもの育成」に向け、地域との連携を図りながら様々な活動に取り組んでいます。

昨年度からは、大分県教育委員会による「チャレンジ体力パワーアップ事業」の指定を受けて子どもたちの体力向上に取り組んでいます。児童数が減少するとともに歩いたり外で遊んだりする子どもの姿も少なくなってきました。子どもたちの遊びを見ても、ボールを使った遊びが中心で遊びの種類が固定化されている傾向が見られます。本



↑都野小学校校舎



↑縄跳び指導

校では、子どもたちの遊びや運動の種類を広げ、運動の楽しさがわかり進んで運動に親しむ子どもの育成を目指しています。この取り組みの一環として、水泳では豊後大野市の山崎智子さんと元オリンピック選手（シドニー、アテネ）の三木二郎さんをお招きして、全校児童の水泳を指導していただいたり、APU立命館アジア太平洋大学のダブルダッチサークルの皆さんにお願いして縄跳びを教えてくださいました。秋から冬にかけては長距離走の指導者をお招きして走る楽しさを味わう取り組みも計画しています。



↑水泳指導

また、本校では、毎年秋の努力遠足で全校登山を実施しています。昨年は黒岳、今年は10月16日に大船山に登ります。高学年は頂上を、低学年は中腹を目指して登ります。登山の事前学習を環境省自然公園指導員の上好温さんをお願いし、久住連山に見られる植物や自然愛護の大切さについて話をさせていただきました。当日はNPO法人「久住高原みちくさ案内人倶楽部」の指導員の皆さんも一緒に登っていただきます。保護者の方にも呼びかけ、本年度は9名の方が参加されます。地域を知り体力向上にもつながる大きな行事です。
(宮成敏明)

まるごと博物館

50

故衛藤太肅翁は、現在の竹田市荻町恵良原の元大庄屋衛藤家の分家で、代々医業を継ぎ、父は大椿とい文化2年(1805)生まれ、日田の広瀬淡窓の門に学び、帰郷後田能村竹田に師事し詩や絵画を勉強、その傍ら医師としても名声高く、異例の岡藩博済館会頭に抜擢される。

太肅は大椿の長男として、文政2年(1827)恵良原に生まれ、儒学を角田九華に学び、また家業の医学にも力を注ぐ。安政2年(1855)



↑豊岡神社(下荻嶽山頂)の由来を記した額

(1855)父と同じく岡藩の博済館会頭となる。維新後は、憧れていた下荻嶽の麓桑木の山崎に住居を移し、医業を続けながら私塾を開いて農村子弟

旧「荻村」命名の親 故衛藤太肅翁とは

の教育にも力を入れる。父の号は「荻山」。これに倣って自分も「荻処」と号し、こよなく古里を愛し、詩にも造詣を深くする。明治10年西南の役の折、藤丸警部を匿った有名な家であり、現在井野士富氏が住んでおられる。

明治22年(1889)大日本帝国憲法発布。市町村制公布の折、東部恵良原組と西部律原組との合併の話し合いができず困窮の折、その仲介に太肅入り、「吾々郷土には西部に下荻嶽という有名な山がある。この名前前から『荻』をとって荻村とせよ」そして村長は東部から出したら?と切々と論ず。一同この説を了とし、ここに「荻村」が誕生する。明治22年、初代村長は工藤祐鎮氏に決まる。故太肅翁の人格識見の具現であり、まさに荻村命名の親である。

(二部文献と古老の話より)
竹田市荻町 佐藤 茂

【訂正とお詫び】広報たけた 10月号「まるごと博物館」(P.22)の22～25行目におきまして誤りがありました。正しくは、『25歳で旧竹田町議となり、蔵相を務められた一万田尚登氏の秘書を経て、昭和41年5月、市長に就任しました。』です。大変申し訳ございませんでした。訂正してお詫び申し上げます。(竹田市企画情報課)



今月の新刊のご案内

〔一般の本〕

- ・新参者 東野 圭吾
- ・野の花ホスピスだより 徳永 進
- ・引き出しの中のラブレター 新堂 冬樹
- ・無 理 奥田 英朗
- ・凍土の密約 今野 敏

〔こどもの本〕

- ・おばけのおもちやばこ ジャック・デュケノワ
- ・ともだちのしるしだよ ダーグ・チャーカ
- ・みみかきめいじん かがくい ひろし
- ・ホットケーキできあがり エリック・カール
- ・どっちがピンチ 岩井 俊雄

ほか 70 冊ほど購入しました。

「おはなしルーム」

日時 11月18日(水)
13:20～14:00
場所 竹田幼稚園
『えほんのへや』

「おはなし広場」

日時 11月11日(水)
10:30～
場所 荻みらい館

「ブックスタート」

日時 11月11日(水)
13:30～
場所 竹田市総合
社会福祉センター

「おはなしのへや」

日時 毎週火曜日
10:30～11:00
場所 竹田市立図書館
『おはなしのへや』

図書館から 11月の お知らせ



竹田市立図書館

TEL・FAX 63-1048

荻図書館(荻みらい館内)

TEL 68-2200・FAX 68-2057

久住図書館

TEL 76-0717・FAX 76-0724

直入図書館

TEL 75-2240・FAX 75-2231

竹田市立図書館の休館

日は、2日(月)・9日(月)・
16日(月)・23日(月)・27日
(金)・30日(月)です。



「司書おすすめの1冊」

「静子の日常」

中央公論新社

井上荒野



直木賞作家井上荒野の
待ちに待った新刊です。
75歳の静子の日常生活
がいまいきと描かれてい
る1冊です。チャーミン
グで若々しい生き方に拍
手!!

「伊豆の踊り子」(名作アニメシリーズ) 新潮社

川端康成



あの名作がオールカラ
ーでアニメの文庫になっ
ています! 竹田にゆかり
のある作家の代表作を読
んでみてください…。大
人の方にもぜひ読んでも
らいたいですてきな本です。

キリトリセン

国指定史跡岡城跡 家族無料観覧券



登城時にこの券を提出して
ください。1枚につき、1家
族が1回に限り無料で観覧で
きます。

有効期限

平成21年11月1日(日)
～11月29日(日)

●お問い合わせ

竹田市教育委員会文化財課
☎ 63-4818

キリトリセン

広報たけた 11 もくじ

- 竹田市立子ども診療所 11月2日オープン……………2
- 楽聖の魂が今、よみがえる……………4
第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール
- 地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 10月臨時議会で議決
……………6
- ケーブルネットワーク特集……………7
- 食育ツーリズム雇用創出大作戦!……………8
- シリーズ産業おこし/「政策審議官」「竹田事務所長」を任命
……………9
- 市長コラム『「有由有縁」④……………10
- 9,421kmをつなぐ友情に乾杯!……………12
ドイツ交流 20周年のあゆみ

【別冊 たけたん情報】11月のこよみ、たけたん情報

TAKETAN FACE 今月のひと/まちの話題/田能村竹田をしのぶ美術祭
特選作品/竹田医師会病院から/保健だより/食育レシピ/ほくたちわ
たしたちの学び舎/まるごと博物館ほか

人 口 の い ん ぎ き	人 口	25,851 人	(前月比)
	男 性	12,047 人	(- 28 人)
	女 性	13,804 人	(- 19 人)
	世 帯 数	10,637 世帯	(- 9 世帯)
		住民基本台帳登録人数 (平成21年9月30日現在)	

誕生おめでとう

9 月生まれ
(親・自治会)





郷土の植物

(249)

阿孫 久見

第56回

リンドウ (リンドウ科)

日当たりのいい山野に生育する高さ50センチほどの多年草です。対生する全縁の柄のない葉は先がとがる披針形で、基部はまるく茎を抱きます。大きさは長さ8センチ、幅が2.5センチほどの脈があります。秋から初冬の頃、茎の頂や上部の葉腋に5裂した筒状の径4.5センチほどの濃紫色の花を数個上向きに咲かせます。裂片の間には短い副裂片があります。花は口がかわるがめりませぬ。

と閉じる性質があります。標高が高いほど色が濃く、多少灰色を帯びた古代紫のリンドウは晩秋の野辺にあつて、わびしい風情があります。黄色い根は健胃・利尿薬として用いられ、生薬名「竜肝」が転訛してリンドウの名があらわれます。竹田では里山の田んぼの縁などで観察されますが、主に分布の多いのは明るくへんごう山系の山く高原地帯。花期は9月から11月です。



おすく1歳

平成20年11月生まれ
誕生日 親
(地区・自治会)



平成21年12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します！詳しくは企画情報課広報担当までお問い合わせください。



キトリリセン

キトリリセン

国指定史跡岡城跡

家族無料観覧券

有効期限

平成21年11月1日(日)

～11月29日(日)

竹田市教育委員会文化財課



おおつか まさる
大塚 勝さん

アッパシ!
100歳
いつまでもお元気で!



もり さとし
森 郷さん

10月5日に森郷さん(荻町馬場)がめでたく満100歳を迎えました。森さんは長年農業に励み、子ども4人を育てました。週2回のデーサービスでゲームや友人らとの会話を楽しんでいます。

10月10日に大塚勝さん(国方)がめでたく満100歳を迎えました。大塚さんも長年農業に励み、子ども5人を育てました。また、仲立ちとして50組以上の縁談をまとめたことがあるそうです。



「小春」
喜れゆく小春空。遙かなる眺望に出逢うと、人は立ち尽くす。
撮影・デザイン/竹蔵 TAKEGURA



たけたん

情報

2009 11

本 庁 ☎ 0974-63-1111
 荻支所 ☎ 0974-68-2211
 久住支所 ☎ 0974-76-1111
 直入支所 ☎ 0974-75-2211

第4回トマト天国 in おぎ・第30回荻ふるさと祭り

日 時 11月3日(火・祝) 9:00～16:00
 場 所 荻福祉健康エリア グラウンド・屋内多目的運動場 ほか
 内 容 大なベトトマト料理の実演・試食コーナー、高原野菜の試食コーナー、トマトカレー、トマトケーキ等の格安販売ほか

●お問い合わせ 荻支所地域振興室 ☎ 68-2211・九州アルプス商工会荻支所 ☎ 68-2209



小心ズ LIVE in 花水月

あの小心ズが、アメリカの天才パフォーマー、アンドリュース・コナーを連れて特別に竹田で豪華2本立てライブ開催します！

日 時 11月6日(金) 18:30～
 場 所 竹田温泉花水月 2階大広間

入場料 入浴券購入で観覧可。当日入浴券を使用しなくても結構です。

●お問い合わせ 竹田温泉花水月 ☎ 64-1126



第33回直入地域ふるさと振興祭

～ふるさとを見つめなおし、直入地域の新たな飛躍を目指して～

日 時 11月8日(日) 9:00～14:00
 場 所 直入支所前イベント広場ほか
 内 容 保育園・幼稚園・小中学生のステージ行事、豊後直入牛の焼肉コーナー、農産物の品評会と展示即売、ホーストレッキングほか

●お問い合わせ 直入地域ふるさと振興祭実行委員会 (竹田市直入支所地域振興室 ☎ 75-2211)

奏りコーダーアンサンブル第5回定期演奏会

日 時 11月8日(日) 13:30 開場 14:00 開演
 場 所 久住公民館くじゅうサンホール
 入場料 一般 1,000円(当日 1,200円)
 中学生以下 500円(幼児無料)

●お問い合わせ 奏りコーダーアンサンブル事務局 ☎ 090-2078-6979 (加藤)

第21回全国かくれキリシタン研究会奥豊後大会

日 時 11月24日(月)～25日(火) 9:00～
 場 所 ホテル岩城屋(大会会場)
 内 容 研究大会(24日)
 ・講演「文化の対話としての宣教～キリシタン時代の宣教観」
 講師デ・ルカ・レンゾ神父

●お問い合わせ 全国かくれキリシタン研究会奥豊後大会実行委員(竹内) ☎ 0974-74-2018

竹田・山頭火ウィーク

開催期間 11月10日(火)～15日(日)
 開催場所 アラヤサーラ(上本町)、山頭火・秋山巖版画館(上町)、水琴館

放浪の天才俳人・種田山頭火は全国を放浪し、その生涯に1万を超える自由律俳句を残しました。竹田市には、昭和4年12月と翌5年11月の2回訪れ、多くの秀作を残しています。

- ・「山頭火・層雲の人々原墨展」～11/23(アラヤサーラ)
- ・「山頭火・秋山巖版画展特別展」(山頭火・秋山巖版画展)
- お問い合わせ 竹田・山頭火ウィーク実行委員会 (☎ 63-1682)

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館) ※11月2日(月)は開館します。

○「田能村竹田と岡藩の画員」展

11月1日(日)～12月6日(日)
 入館料：大人 300円(団体 150円)
 小・中学生 100円

田能村竹田と同時代を生きた岡藩の画員について紹介する展覧会です。田能村竹田作品に加えて、淵野真斎《山水図》、淵野天香《墨梅図》、ほか岡藩画員が総力を上げて描いた《三宅山御鹿狩絵巻》も主要な巻を展示いたします。この機会にぜひともご来館ください。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○『第24回竹田市美術展』

10月27日(火)～11月8日(日)
 (阿南英行 ☎ 62-2619)

○『竹田・山頭火ウィーク 山頭火・創作四人展』

11月10日(火)～11月15日(日)
 西村春斎(日展書家)、首藤武巨(拓本家)、早川和(画家)、工藤敬一(郷土写真家)の4人の作品展。

※オープニングトーク「山頭火・創作四人展」
 11月10日(火) 10:00～(入場無料)
 (山頭火ウィーク実行委員会 ☎ 63-1682)

○『第61回画聖「田能村竹田」先生を偲ぶ美術祭特賞展』

11月17日(火)～11月29日(日)
 第61回画聖「田能村竹田」先生を偲ぶ美術祭特賞作品などの展示。(竹田市教育委員会生涯学習課 ☎ 63-4817)

催し

竹田市文化連盟「秋季芸能祭」

竹田市文化連盟の芸能部・邦楽部 21 団体による秋恒例の民謡民舞の祭典が今年も開催されます。

日時 11月9日(日) 11:00開演

場所 竹田市文化会館大ホール

入場料 無料

●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局(竹田市文化会館)
☎ 63-2734



2009年ファイナル ここでしか観れない T A Oふるさと公演

日時 12月27日(日)

16:00開場 16:30開演

場所 竹田市文化会館

入場 指定席 4,000円
自由席・大人 3,500円
小人(4歳から高校生まで) 2,000円
※当日券は500円アップとなります。

※4歳児未満のご入場はお断りします。

●お問い合わせ T A O竹田公演実行委員会
(ほていの湯 10:00 ~ 17:00 第2木曜休)
☎ 0974-77-2680

くたみ太鼓がまさかの男性メンバー募集!

竹田市直入地方には、鎌倉時代「朽網氏」の居城となった「山野城」という城があり、このあたり一帯は、朽網郷といわれていました。その当時の出陣や五穀豊穡の祭りなどで、勇壮に叩かれていたのが「くたみ太鼓」です。これを継承し、一文化として地域活性化を目的として、「久住高原くたみ太鼓」(神田長徳会長・24名)は、平成元年2月に都野地区自治会内の太鼓保存部会として結成されました。現在、観光イベントの出演や施設訪問演奏、同窓会ゲスト出演など、年間を通して幅広く活動中。また、地元の子どもたちもジュニアメンバーとして、活動に参加しています。

ただ、近年他の文化・芸能活動団体と同様、メンバーの高齢化や後継者問題が深刻になってきています。

そこで結成21年目を迎えた今年、その存続をかけて、男性メンバーを募集することを決断。久住高原に響き渡る、新生「くたみ太鼓」の誕生に期待しましょう。

※女性メンバーは随時募集中。

【募集要項】太鼓が好きでやる気のある健康な男性

【練習日】毎週木曜日 19:30 ~ 21:00 (久住公民館)

●お問い合わせ 久住高原くたみ太鼓 ☎ 77-2353

月間

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

平成21年度推進月間標語

『守ろうよ 未来を見つめる 小さなひとみ』

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況において、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

児童虐待を見たり、聞いたり、あったと思われる場合は、児童相談所や福祉事務所へ連絡をしてください。

●お問い合わせ
児童相談所全国共通ダイヤル(☎ 0570-064-000)

② 2009年11月発行

大分県中央児童相談所(☎ 097-544-2016)

竹田市福祉事務所(☎ 63-1111)

『火のしまつ 君がしなくて 誰がする』 秋の火災予防運動がはじまります。

11月9日から15日までの1週間、全国火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

○火災予防の取り組み

- ・住宅用の火災警報器設置の義務化に向けて、早期設置の促進を図る。
- ・住宅用消火器や住宅用防災機器の普及促進を図る。
- ・防災品の衣服等の普及促進を図る。
- ・高齢者の災害時要援護者の把握と安全対策に重点を置く。
- ・防火チラシの配布や旗などで周知徹底する。
- ・特定防火対象物における防火対策の徹底

竹田市消防本部管内では、昨年1名、今年は2名の焼死者が出ています。このことから、住宅防火対策を最優先課題として『守ろう命、付けよう住宅用火災警報器』で取り組みます。※平成23年6月1日から設置が義務化されます。

○住宅防火の命を守る7つのポイント

【3つの習慣】

- ①寝たばこは絶対しない。
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、火を消す。

【4つの対策】

- ①逃げ遅れを防ぐ前に、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

女性に対する暴力を根絶しましょう!

毎年11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。女性に対する暴力は女性の人権を侵害するものであり、許されるものではありません。

この機会に、あなたやあなたの親しい人が抱えている問題を相談してください。

○女性の問題に対する相談窓口

- ・夫、パートナーからの暴力については・・・
配偶者暴力相談支援センター ☎ 097-544-3900
- ・夫、パートナーからの暴力、ストーカー等の相談・・・
警察安全相談：大分県警察本部広報課 ☎ 097-534-9110
- ・職場でのセクハラや性別による差別的な取扱いなどは・・・
大分労働局雇用均等室 ☎ 097-532-4025
- ・スクール・セクハラについては・・・
スクール・セクハラ相談窓口(大分県教育庁人権・同和教育課) ☎ 097-534-4366
- ・女性の人権問題全般について・・・
女性の人権ホットライン(大分地方法務局)
☎ 0570-070-810

男女共同参画

女性の就職を支援します!

就職を希望する女性を対象に、就職に関する情報や就職に役立つスキルを習得するためのセミナーです。(託児サービス付)申込み方法など詳しくはお問い合わせください。

「再チャレンジサポートセミナー」

とき 11月19日(木)・20日(金) 13:00～16:00

ところ 竹田市文化会館

●お問い合わせ NPO法人キャリアライフ・コミュニティ 21
☎ 080-6437-2854

啓 発

なくそう！不正軽油

不正軽油とは、県税である軽油引取税の脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混和したり、重油と灯油を混和するなどして、製造された油をいいます。

不正軽油を製造、販売、運搬することや自動車の燃料として使用することは脱税行為であるだけでなく、公正な市場競争を阻害し環境へも悪影響を及ぼします。

不審な軽油やその売り込み、施設や車両など、不正軽油に関する情報は最寄りの県税事務所か下記へお寄せください。

●連絡先 大分県税務課 ☎ 097-506-2384

ワーク・ライフ・バランスって何？

「仕事と生活の調和」のことです。

働く人々の将来への不安や豊かさが実感できないことが、社会の活力の低下や少子化、人口減少にまで繋がっているといわれています。

竹田市の子育て世帯で、共働きは半数を超え、家庭で過ごす時間が少ない状況の中「ワーク・ライフ・バランス」の認知度はわずか10%。(2008 ニーズ調査)

子育ての原点は家庭です。自分の家庭での過ごし方を見直してみませんか？～竹田市家庭教育推進協議会（竹田市教育委員会生涯学習課内）～

●お問い合わせ 竹田市教育委員会生涯学習課 ☎ 63-4817

年 金

国民年金、厚生年金に関するご相談は「ねんきんダイヤル」へ

年金請求などの年金相談は 0570-05-1165

I P 電話・PHSからは 03-6700-1165

○『ねんきんダイヤル』は、全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにおつなぎします。

○受付時間

・月曜日から金曜日 8:30～17:15

ただし月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7時まで受付。

・第2土曜日 9:30～16:00

※祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません

●お問い合わせ 大分県社会保険事務所

☎ 097-552-1211

申 請

竹田市役所市民課 ☎ 63-4804

11月2日からパスポートの申請受付・交付事務が始まります。

これまで、大分県豊肥振興局において取り扱いをしていました旅券（パスポート）事務について、11月から竹田市役所で行うようになりました。（大分県から竹田市へ権限委譲）

竹田市では、本庁市民課の窓口で申請及び交付の事務を行います（各支所では、取り扱いをいたしません）。

また、10月31日以前に大分県豊肥振興局で申請したパスポートの交付（受取）は大分県豊肥振興局となります。

なお、大分県豊肥振興局の旅券申請の窓口は、廃止されますが、大分県パスポートセンター（大分市高砂町2-50 オアシスひろば 21）は、これまでどおり利用できます。

○旅券申請・交付窓口 市役所市民課（☎ 63-1111）

○受付時間（旅券申請・交付）月曜～金曜 8:30～17:00

※土・日・祝日及び年末年始（12/29から1/3）は除く。

○取扱事務

・旅券の新規及び切替の受付と交付 ・記載事項の訂正
・査証欄の増補 ・紛失届 ・返納旅券の受理

○申請の出来る人

・竹田市に住居登録のある人。

・県外に住居登録があって竹田市にお住まいの方で居所申請が出来る対象者は次の人です。

1. 学生及び生徒（学校に通学するため、竹田市に住んでいる人）

2. 長期出張者・単身赴任者（竹田市内の会社に単身赴任している人、他県から長期出張をしている人で竹田市に住んでいる人）

（注）居所申請は、必ず本人申請です。

※注意

①必要書類については各申請で異なりますので詳しくはお問い合わせください。

②パスポートを取得するまでの日数は申請を受けた日から、9日目以降（土・日曜日・祝日及び年末年始は算入しない）となるため余裕を持って申請してください。

③海外で親族が事故に遭った等の理由により緊急にパスポートが必要な場合は、大分県パスポートセンター（☎ 097-536-1786）にお問い合わせください。

○旅券の交付（受取）

・必ず本人が窓口にお越しください。乳幼児等についても同じですので、ご注意下さい。

・受取りには、収入印紙、大分県収入証紙のほか旅券引換書（申請時にお渡します）が必要です。印紙証紙は市役所本庁会計課窓口で販売します。

稲葉ダムからお知らせ

竹田市刈小野・竹田市久住町白丹地区で建設を進めている稲葉ダムは、現在、平成23年3月の完成に向け貯水池対策工事、管理設備工事等を行っています。今後は、周辺環境整備工事を本格的に進めていく予定です。

稲葉ダムは、平成18年に国土交通省より「地域に開かれたダム」の指定を受けました。周辺環境整備の実施計画策定にあたっては、地元代表者等からなる検討委員会にて地域の声を聞いたり、実情にあった創意工夫をこら



↑着々と工事が進む稲葉ダム（H21.10撮影）

し、地域への開放を一層進め、より地域に密着した施設となるよう進めていくこととしています。

周辺環境整備計画について、ご意見がございましたら下記ま

で連絡ください。

●お問い合わせ 大分県竹田ダム建設事務所

☎ 0974-62-4123 FAX 0974-62-4121

HP <http://www.pref.oita.jp/17209/index.html>

竹田市のこよみ 11月 2009年

1(日)	・第22回緩木森林公園まつり 9:00～16:00(緩木森林公園) ・第61回瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭 9:00～16:00(竹田市文化会館大ホール) ・松本地区健康の集い 10:00～12:00(松本分館) ・田能村竹田175年祭(～3日)(旧竹田荘画聖堂) ・玉来地区健康の集い 10:00～12:30(玉来分館体育館) ・第70回大分県畜産共進会(乳牛の部)(みどりの王国)
2(月)	・竹田市立こども診療所オープンセレモニー 8:50～9:30(竹田市立こども診療所) ・こころの健康相談 13:30～15:30 要予約(荻福祉健康エリア) 【納期限】市県民税3期・国民健康保険税4期・介護保険料、後期高齢者医療保険料4期
3(火)	・第4回トマト天国inおぎ・第30回荻ふるさと祭り 9:00～16:00(荻福祉健康エリアグラウンド他) ・第28回竹田市紅葉まつり弓道大会 9:30～14:00(竹田高校弓道場) ・竹田市消防団荻方面隊防火パレード 10:00～10:30(荻福祉健康エリアグラウンド) ・第61回画聖田能村竹田先生をしのぶ美術祭表彰式 10:00～12:00(竹田市文化会館大ホール) ・竹田市功労者表彰式 13:00～15:00(竹田市総合社会福祉センター)
4(水)	・ポリオ予防接種[3か月～90か月未満] 14:00～15:00(竹田市総合社会福祉センター)
5(木)	・第17回農業委員会総会 9:00～12:00
6(金)	・直入愛育祭 8:00～13:00(直入総合運動公園中央グラウンド) ・瀬戸内オリーブ基金助成事業植樹祭 10:30～12:00 ・小心ズライブ in 竹田温泉花水月 18:00～20:00(竹田温泉花水月2階大広間)
7(土)	・第42回荻地域女子バレーボール(ミニバレー)大会 9:00開会(緑ヶ丘中学校体育館ほか) ・第11回市長旗争奪竹田名水少年剣道大会 ・第45回岡城旗争奪少年剣道大会 8:40～15:00(竹田市体育センター) ・第5回竹田市社会福祉大会 10:00～14:00(竹田市総合社会福祉センター) ・第3回やまなみ祭(通所授産施設やまなみ) 12:00～17:00
8(日)	・第37回荻地域男子バレーボール大会 9:00開会(緑ヶ丘中学校体育館ほか) ・第33回直入地域ふるさと振興祭 9:00～14:00(直入支所イベント広場および総合運動公園) ・姫岳地区文化祭 10:00～12:00(お祖母学舎) ・秋季芸能祭(唄と踊りの祭典) 11:00～15:00(竹田市文化会館) ・奏リコーダーアンサンブル第5回定期演奏会 13:30～16:00(久住公民館くじゅうサンホール) ・平成21年度竹田市消防団竹田方面隊建物火災防衛訓練 6:30～7:30(玉来西地区)
9(月)	第3回やまなみ祭 ※雨天中止 日時 11月7日(土) 12:00～ 場所 通所授産施設やまなみ(飛田川2683番地) 内容 太鼓、神楽、だんご汁、バザー、餅まきほか ●お問い合わせ 通所授産施設やまなみ ☎63-3204
10(火)	
11(水)	・3・6・12か月児健診 13:00～13:20(竹田市総合社会福祉センター) ・銃砲刀剣類登録審査会 13:00～17:00(大分県庁舎別館[大分市])
12(木)	・豊肥子牛市場日 ・肝臓病市民公開講座 14:00～16:00(竹田市総合社会福祉センター)
13(金)	・おはなしのへや 10:30～11:00(市立図書館おはなしのへや) ・大分県立三重総合高校久住校 見学日 9:00～10:30
14(土)	・21ふれあい健康づくりの集い 9:00～12:00(竹田市文化会館前) ・童謡と絵本の会 10:00～11:30(佐藤義美記念館[このこのうち])
15(日)	・三重総合高校久住校学園祭 10:00～13:00 ・「竹田の山頭火を歩こう会」(豊肥振興局駐車場9:30集合)

八幡山縁日楽市楽座 2周年記念イベント

日時 11月3日(火) 10:00～15:00
場所 NTT駐車場及び愛染堂下いこいの広場及び周辺
・願成院本堂「愛染堂」・円通閣ご開帳(入場無料)
・こども神楽、物産市、屋台、えんぎもん開運市ほか
●お問い合わせ 八幡山縁日楽市楽座実行委員会 ☎62-3139

俳句・川柳・短歌を募集します!(テーマは介護予防)

応募締切 11月30日(月)
応募方法 ハガキまたはFAXでの応募(次の7項目を記載)
①俳句・川柳・短歌の区分②作品③居住市町村名④氏名(ペンネーム)
⑤年齢⑥連絡先⑦公表の可否※作品は返却されません。
応募宛先 大分県高齢者福祉課 〒870-8501 大分市大手町3-1-1
FAX: 097-506-1737
応募作品の取り扱い
優秀作品 新聞紙上発表・県の広報活動に使用
全作品 各市町村・老人クラブ連合会に公表。竹田市では介護予防教室「しゃんしゃん教室」を開催しています。



平成21年度しゃんしゃん教室(荻教室)修了生の皆さん

●お問い合わせ 市保険課 ☎63-4809

歴史資料館企画展

田能村竹田と岡藩の画員展

2009.11.1 (日)～12.6 (日)

竹田市立歴史資料館 (2階展示室)

入館料：大人 300 円 (団体 150 円) 小・中学生 100 円 休館日：月曜日 (祝祭日を除く)、祝祭日の翌日 ※11月2日 (月曜日) は閉館します。

16 (月)	
17 (火)	
18 (水)	・行政相談 10:00～12:00 (直入支所小会議室) ・3歳児健診 13:00～13:20 (竹田市総合社会福祉センター) ・三重総合高校久住校学園祭 講演「久住校を日本の農業高校に」(久住校を育てる会長長首藤勝次竹田市長) 13:00～15:10 ・年金相談 10:00～15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00～16:00 (大分県行政書士会 (大分市)) ・こころの健康相談 13:30～15:30 要予約 (直入保健福祉センター) ・人権学習学級 15:00～17:00 (本庁3階会議室) ・友好姉妹都市バートクロツインゲン市交流 20周年記念式典前夜祭 18:00～21:00
19 (木)	・行政相談 10:00～12:00 (荻支所1階小会議室) ・農家民泊を開きませんか? グリーンツーリズム説明会 19:00～21:00 (久住公民館) ・友好姉妹都市バートクロツインゲン市交流 20周年記念式典 10:30～15:00
20 (金)	・友好姉妹都市バートクロツインゲン市フェッフエレ副市長点火式 16:30～ ・第10回たけた竹灯籠「竹楽」16:30～21:00
21 (土)	・大久保病院第14回地域公開講座「インフルエンザQ&A」13:00～14:30 (大久保病院) ・国指定重要文化財 願成院本堂 (愛染堂) 秋季御開帳 10:00～15:00 [～22日まで] ・第10回たけた竹灯籠「竹楽」16:30～21:00
22 (日)	・体験「ほし柿作り」9:30～15:00 (久住町境川バス停そば) ・第10回 たけた竹灯籠「竹楽」16:30～21:00
23 (月)	・初心者のための読み聞かせ入門講座 13:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター)
24 (火)	・第21回全国かくれキリシタン研究会奥豊後大会 9:00～16:10 (ホテル岩城屋) ・こころの健康相談 13:30～15:30 要予約 (竹田市総合社会福祉センター) ・久住地域人権啓発推進講演会 講師：瑠璃光寺住職藤園英真氏 19:00～(くじゅうサンホール) ・農家民泊を開きませんか? グリーンツーリズム説明会 19:00～21:00 (荻公民館)
25 (水)	・平成21年度給与所得の年末調整説明会 (荻・久住・直入地域) 14:00～15:30 (竹田市役所3階会議室) ・農家民泊を開きませんか? グリーンツーリズム説明会 19:00～21:00 (直入公民館)
26 (木)	・平成21年度給与所得の年末調整説明会 (竹田地域) 10:00～11:30・14:00～15:30 (竹田市役所3階会議室) ・こころの健康相談 13:30～15:30 要予約 (久住保健センター) ・農家民泊を開きませんか? グリーンツーリズム説明会 19:00～21:00 (竹田市中央公民館)
27 (金)	・第3回竹田の石橋散策会 (久住神馬橋など) (竹田市文化会館 8:20 集合) ☎竹田創生館 ☎62-4100
28 (土)	・岡城址フォーラム 8:30～12:30 (岡城址、岡城会館他) ・童謡と絵本の会 10:00～11:30 (佐藤義美記念館「このこのおうち」)
29 (日)	・第22回大分県都市対校女子駅伝 12:00～15:00 (大分市宮陸上競技場スタート・ゴール) ・温泉シンポジウム 13:30～16:00 (竹田商工会議所2階)
30 (月)	【納期限】固定資産税4期・国民健康保険税5期・介護保険料、後期高齢者医療保険料5期
月間 その他	・土地月間 (10/1～10/31) ・赤い羽根共同募金運動 (10/1～12/31) ・10/3～11/29「たけた食のかたち・旅のかたち展」(エリアラボたけたほか) ・11/1～11/4 第61回聖田能村竹田先生をしのぶ美術祭 (竹田市体育センターほか) ・11/1～11/3 田能村竹田175年祭 (旧竹田荘聖堂) ・11/20～11/22 第10回たけた竹灯籠 (竹田市街地) ・12/5 第5回歳末助け合いチャリティーショー (竹田市文化会館) ・12/5 第36回竹田市少年少女駅伝ロードレース大会 (竹田市総合運動公園陸上競技場スタート) ・12/6 平成21年度大分県「障がい者週間」福祉大会・杵築大会 9:00～(杵築市文化体育館) ・12/6 第63回竹田市駅伝競走大会 (直入中央公民館スタート)

第10回たけた竹灯籠「竹楽」～竹/音/光・共鳴～

期間/ 11月20日(金)～22日(日) 16:30～竹灯籠点火 (お寺の梵鐘合図に)

日が暮れる頃、風情豊かな城下町 (十六羅漢エリア、武家屋敷エリアの歴史の道界隈) に2万本の竹灯籠を灯し、市内の広瀬神社、旧竹田荘などでは紅葉をライトアップして、幻想的な世界を演出します。

【主なイベントスケジュール】

● 20日(金)

* オープニングセレモニー 小出社中 [十六羅漢]

- ・樋口アライヴ [豊音寺]
- ・一番搾り [豊音寺] ・このこのおうち (影絵) [古町]
- ・哲門会 (仕舞) [塩津記念能楽堂] ・瀧廉太郎をうたう会 [廉太郎記念館]
- ・みどりのそよ風 (童謡) [廉太郎記念館] ・野ぎくの会 [創生館]

● 21日(土)

・ウー・ファン (中国古箏) & イラナ (馬頭琴) コンサート

1部 16:45～/ 2部 18:30～ [広瀬神社本殿]

* ウー・ファンコンサートは入場につき500円の里山保全協力金を頂戴いたします。

- ・一番搾り (ストリートライブ) [但馬屋老舗本店] ・このこのおうち (影絵) [古町]
- ・哲門会 (仕舞) [塩津記念能楽堂] ・森教室 (大正琴) [創生館]
- ・奏リコーダーアンサンブル [廉太郎記念館] ・竹田混声合唱団
- ・渡辺典子 (ハーモニカライブ) [廉太郎記念館]
- ・絃楽会 (三味線・新内ながし) [市内各所] ・パチャママ [あわや]

● 22日(日)

・和田名保子 (オカリナ) [豊音寺]

一番搾り (ストリートライブ) [豊音寺] ・絃楽会 (コンサート) [創生館] ・このこのおうち (影絵) [古町] ・パチャママ [あわや]

* 出演者及び日時は変更の可能性があります。

■ 地元の食「屋台村」(竹田市歴史資料館)、竹楽地産地消村 (竹田荘公園・水琴館通り)

■ シャトルバス運行について

運行時間/ 16:00～21:30 利用料金/ 中学生以上1回100円

● お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会竹田支部 ☎63-2638

竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585

市商工観光課 ☎63-4807

[荻の里温泉休館日] 11/2 (月)・11/9 (月)・11/16 (月)・11/24 (火)・11/30 (月) [陽目の里「名水茶屋」休業日] 11/4 (水)・11/11 (水)・11/18 (水)・11/25 (水)

[竹田温泉「花水月」休館日] 11/5 (木)・11/12 (木)・11/19 (木)・11/26 (木)

福祉

寡婦医療費助成制度について

竹田市では、寡婦の生活の安定と福祉の増進を図ることを目的として、医療費の一部を助成しています。

1 対象者：かつて母子であって、現に婚姻をしていないひとり暮らしの60歳以上70歳未満の女子。
但し、次のような制限があります。

- ①医療保険各法の規定による被保険者であること。
- ②竹田市内に住所を有していること。
- ③前年の所得が、所得税非課税であること。

2 助成内容：受給者が保険給付に対する一部負担金（医療保険各法に定める付加給付を除く）を支払った場合において支払額の2分の1を助成します。

3 申請に必要なもの：印鑑、健康保険証
戸籍謄本1通（かつて母子であったことがわかるもの）
非課税証明書1通（竹田市で申告をしていない場合）
口座（受給者本人の口座に限る）

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所子育て支援係
☎ 63-1111（内線 154）

愛と真心をこめて…「里親」を募集します。

里親制度は、家庭に恵まれない子どもたちを家庭的な環境のもと、心身ともに健やかに育てるための制度です。急増する児童虐待や親の離婚、病気などにより、家庭で生活を送ることができなくなった子どもの数は年々増加しています。県では、家族と生活することができなくなった子どもを家庭に迎え入れ、愛情と真心を込めて養育して下さる「里親」を募集しています。

里親になるのに特別な資格は必要ありません。所定の手続きと研修の受講により、里親として認定・登録されます。詳しくは、児童相談所、福祉事務所へお問い合わせください。

●お問い合わせ 大分県中央児童相談所 ☎ 097-544-2016
竹田市福祉事務所 ☎ 63-1111

税金

障がいのある方に対する自動車税及び自動車取得税の減免制度が改正されます。

平成22年4月1日から、一定の要件に該当する障がいのある方のために使用する自動車に対する自動車税及び自動車取得税の減免制度を一部改正します。

主な改正内容は、減免対象となる障がいの範囲を拡大することと、減免限度額を設定することです。

減免対象となる障がいの範囲の拡大については、上肢不自由、下肢不自由、及び乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障害について、対象を一部拡大します。

また、減免限度額の設定については、一定の額までを減免することとし、その額を超える部分については納付していただくこととします。

●お問い合わせ 大分県税務課 ☎ 097-506-2384
豊後大野県税事務所 ☎ 0974-22-7501

平成21年分給与所得の年末調整説明会のご案内

開催日時	場所	対象者
11月25日(水) 14:00～15:30	市役所3階会議室	竹田市(萩・久住・直入地域) の源泉徴収義務者
11月26日(木) 10:00～11:30		竹田市(竹田地域) の源泉徴収義務者
11月26日(木) 14:00～15:30		

●お問い合わせ 竹田税務署総務課 ☎ 63-3141 内線 22

個人事業税第2期の納期限は11月16日(月)です。

個人事業税第2期の納期限が近づいてまいりました。忘れずに納めましょう。なお納税には、便利な口座振替の制度がありますので、ご利用ください。

●お問い合わせ 豊後大野県税事務所 ☎ 0974-22-7501

募集

古文書実践講座受講生募集

大分県立先哲史料館の協力で、古文書の基礎と扱い方、解読の基礎や整理の方法を学ぶ「古文書実践講座」を開講します。地域や家に伝えられた史料（古文書など）や地域の歴史に関心を持ち、取り扱いを学びたい市民の皆さんのご参加をお待ちします。

◇募集要項

会場 市民ギャラリー水琴館会議室 募集人員 20名
(先着順・受講料無料)

内容

第1回	12月5日(土)	13:30～17:00
講義	「古文書の解読の基礎①」ほか	
第2回	12月12日(土)	
講義	「古文書の解読の基礎②」ほか	
第3回	12月19日(土)	
講義	「古文書の解読の基礎③」ほか	
第4回	12月26日(土)	
講義	「古文書の整理の基礎」	

●お申込み・お問い合わせ

竹田市立歴史資料館 ☎ 63-1923
市民ギャラリー水琴館 ☎ 63-2200

地デジ

地上デジタル放送を見るための簡易チューナーを無償で給付します。

総務省では、経済的な理由などで地上デジタル放送を見ることができない世帯（具体的には生活保護などの公的扶助を受けている世帯等で、NHK受信料全額免除となっている世帯の方々が対象です。）に対して、簡易なチューナーを無償給付するなどの支援を、本年10月1日から開始しています。

※支援の申込みには、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。

※支援は現物給付ですので、ご自身で購入されたチューナー、アンテナ改修等の費用を清算することはできません。

●お問い合わせ 総務省地デジチューナー支援実施センター
☎ 0570-033840

募集

稲葉ダム完成記念・ダム湖底一周ウォーク大会参加者募集

期 日 12月19日(第3土曜日)

申込期日 12月10日(日)

集合場所 竹田市大字炭竈680-3 宮城分館横広場

受付 午前8:00～

スタート 午前9:30～

距離 約10km(宮城分館～稲葉ダム～ダム底めぐり～ダム堰堤～宮城分館)

参加費 300円

●お申込み・お問い合わせ 竹田ウォーキング協会

〒878-0023 竹田市君ヶ園615-6

☎ 090-8831-0987 FAX 0974-62-3075

里山保全活動応援団（サポーター）募集

NPO法人里山保全竹活用百人会では、里山の自然景観を後世に守り伝えていくための活動をしています。主な活動は里山整備（伐採作業）と農・商・観が三位一体となって開催される「竹楽」です。そこで多くの方々いろんな形で自分のできる範囲で里山保全活動に参加していただきたく、里山保全活動応援団（サポーター）を募集します。

『市民が主役 市民総参加』をモットーに活動を続けております。多くの方のご参加をお待ちしております。

●お問い合わせ NPO法人里山保全竹活用百人会
☎ 63-2638

「竹楽」期間中の食の提供、推奨店制度を導入します。

「竹楽」は市民総参加をモットーに2000年より開催され今年10周年の節目を迎えることとなりました。今回から「食の安全・安心とおもてなし」をさらに充実させるため「推奨店」制度を導入することになりました。

この制度は、食品衛生に対する意識の向上及び観光地の食の在り方、食材となる地域資源の掘り起こしの促進を目的に今年度より取り入れ、今後につなげるため推奨店各位に事後にアンケート調査も行います。推奨店には当法人より推奨店証を発行し、施設に掲示します。「竹田の食とおもてなし」を大事にしていきたいと考えておりますので、是非ご理解・ご協力の程よろしくお願ひします。

●お問い合わせ NPO法人里山保全竹活用百人会
☎ 63-2638

住 宅

久住さくら団地 入居者募集

11月に完成する久住さくら団地（世帯向け）の入居者を募集します。

入居資格 現に住宅に困窮している方で、収入基準に該当する方

住 所 竹田市久住町大字栢木 5801 番地 5
規 模 木造平屋一戸建て 延べ面積 76.4 m²
3LDK（和室1・洋室2）

募集戸数 2戸

募集期間 11月30日(月)まで

抽 選 日 12月中旬

入居可能日 抽選終了後

●お問い合わせ 建設課庶務係 ☎ 63-4808

※入居資格に所得制限などがありますので必ずお問い合わせください。

※荻、久住、直入の各支所でも申し込みできます。

※他の公営住宅も随時受付を行なっています。

講 座

岡藩由学館「篠笛講座」受講生募集

日 程 11月8日(日) 9:00～11:30(センターハウス)

講 師 篠笛の専門家及びスタッフ

講座料 無料 **材料費** 負担あり

●お問い合わせ 竹田研究所 ☎ 63-4807

竹田市医師会・竹田医師会病院市民公開講座

日 時 11月14日(土) 14:00～ ※入場無料

場 所 竹田市総合社会福祉センター

演 題 「肺癌・食道癌に対する胸腔鏡手術」

講 師 大分大学医学部第二外科教授 川原克信先生

●お問い合わせ 竹田医師会病院 ☎ 63-3241

衛 生

浄化槽の維持管理のポイント ～法定検査について～

浄化槽は、微生物の働きを利用して、し尿や生活排水をきれいな水に浄化する設備ですから、微生物が活動しやすい環境を保つように維持管理を行うことが大切です。

浄化槽の維持管理には、以下の1～3を行うことが必要です。

- 1 浄化槽使用開始後3～8か月の間に、浄化槽が適正に設置されているか、浄化槽の機能が発揮できる状況であるかを確認するため、県知事の指定する指定検査機関(※)が行う水質に関する検査を受けること。(浄化槽法第7条)
- 2 浄化槽の正常な機能を維持するため、保守点検及び清掃を行うこと。(浄化槽法第10条)
- 3 浄化槽の保守点検や清掃などの維持管理が適正に行われ、浄化槽の機能が正常に維持されているかを確認するため、県知事の指定する指定検査機関(※)が行う水質に関する検査を毎年一回受けること。(浄化槽法第11条)

1及び3の検査(法定検査)については、下記の大分県知事指定検査機関(※)にお申込みください。

2の保守点検・清掃は、専門業者に委託しましょう。

※県知事の指定検査機関 (財)大分県環境管理協会
大分市大字寒田字下原 409-40 ☎ 097-567-1855

●お問い合わせ 大分県廃棄物対策課一般廃棄物班
竹田市環境衛生課 ☎ 63-4821

大分県豊肥保健所衛生課 ☎ 0974-22-0162

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

◇電気保安管理助手 1人 10.0～15.0万(竹) ◇看護師 1人 18.9～22.0万(竹) ◇自動車整備員 2人 15.0～18.0万(竹) ◇介護職員 3人 12.0～20.0万(直) ◇携帯電話販売 1人 13.0万～(竹) ◇看護職員 1人 17.1～21.7万(久) ◇保育士 1人 14.9万～(竹) ◇食肉加工・配達・販売 1人 13.0万～(直) ◇受付事務 1人 12.0万～(竹) ◇歯科衛生士 1人 11.0～14.0万(萩) ◇管理職候補 1人 15.0～20.0万(直) ◇フロントサービス 1人 13.5～21.0万(久)
[パート求人(時給)]

◇洗い場係 1人 650円～700円(萩) ◇野菜漬物工 5人 673円～(竹) ◇正・准看護師 1人 950円～1,677円(竹) ◇製造スタッフ 1人 1,060円～(竹) ◇看護職員 1人 800円～1,500円(直) ◇客室清掃 3人 680～700円(久) ◇調理係 1人 800円～1,000円(竹) ◇看護師 1人 1,020円～(竹) ◇清掃作業員 1人 750円～(竹) ◇調剤薬局事務員 1人 650円～750円(竹) ◇接客係 1人 750円～800円(竹) ◇惣菜担当 1人 750円～(竹)

医療

特定健診実施医療機関が増えます

11月1日から、柚須医院(西古町)でも特定健診を受けることができるようになりました。

月曜日から金曜日の午前中に実施しますので、予約をして受診してください。

柚須医院(竹田市大字竹田1810番地1) ☎ 63-2016

●お問い合わせ 市保険課国保・高齢者医療係 ☎ 63-4809

新型インフルエンザワクチン接種について

新型インフルエンザワクチン接種がはじまりました。当面、数に限りがあるため、優先的に接種できる方は下記の方々です。

*必ず医療機関に予約をお願いします。

1. 医療従事者(インフルエンザ患者の診療に直接従事する方)
2. 妊婦及び、基礎疾患を有する方
3. 幼児(1歳～就学前)
4. 小学校1～3年生に相当する年齢の小児
5. 1歳未満の小児の保護者、及び接種対象者のうち身体上の理由により接種できない者の保護者
6. 小学校4年生から中学校、高校生に相当する年齢
7. 65歳以上の方

◆接種料金◆ 1回目 3,600円 2回目 2,500円(1回目と異なる医療機関で接種する場合は、3,600円となります。)

●お問い合わせ 竹田市役所健康増進課 ☎ 63-4810

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
11月1日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11月3日(火)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11月7日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
11月8日(日)	大分県立三重病院	0974-22-7700
11月14日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
11月15日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11月21日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
11月22日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11月23日(月)	大分県立三重病院	0974-22-7700
11月28日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
11月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230

受付時間 8:30～11:30 診療時間 9:00～12:00

※竹田市立こども診療所は毎週土曜日(午前中)診療しています。
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 公立おがた総合病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 大分県立三重病院 <http://www.oita-miebyo.jp/>
- 豊肥保健所 <http://www.pref.oita.jp/12086/>
- 竹田市立こども診療所 <http://www.city.taketa.oita.jp/>

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
11月1日(日)	長湯ごとう歯科(芋の迫)	0974-75-3001
11月3日(火)	長湯ごとう歯科(芋の迫)	0974-75-3001
11月8日(日)	高山歯科(殿町)	0974-63-2561
11月15日(日)	竹下歯科医院(慶順町)	0974-62-2662
11月22日(日)	たけした歯科医院(西古町)	0974-62-2662
11月23日(月)	歯科筑紫医院(下町[久住])	0974-76-0024
11月29日(日)	藤井歯科医院(上本町)	0974-63-3048

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151 <http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意された約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。